JAPAN GAMES

昭和100年

2026 AOMORI

青の煌(きら)めきあおもり国スポ



公式マスコット
「アップリート君」

第80回国民スポーツ大会

トライアスロン競技会

会　期　9.13(日)

会　場　青森市特設トライアスロン会場

主　催　公益財団法人日本スポーツ協会・文部科学省・青森県・公益社団法人トライアスロンジャパン・青森市

第80回国民スポーツ大会
The 80th JAPAN GAMES

国民スポーツ大会（国スポ）は、都道府県対抗で毎年開催される国内最大のスポーツの祭典です。本県での開催は、前回のあすなろ国体(※)以来49年ぶりであり、前回同様、冬季大会と本大会を同一県で開催する「完全国スポ」です。

※2024年から「国民体育大会」の名称が「国民スポーツ大会」に変わりました。

あすなろ国体とは？

昭和52年、青森県で国体史上初となる完全国体（冬・夏・秋と3季にわたり行われる大会を同一県で実施した国体）として、第32回国民体育大会（あすなろ国体）が県内各地で華々しく開催され、本県は天皇杯を獲得しました。



大会愛称

青の煌めきあおもり国スポ

青い空、青い海や湖、青い山並みなど美しく豊かな自然に恵まれた青森県で、あおもり国スポに参加する全ての人々が、交流を深め、感動を創出し、いきいきと煌めくような大会を目指します。

スローガン

翔けろ未来へ縄文の風に乗って

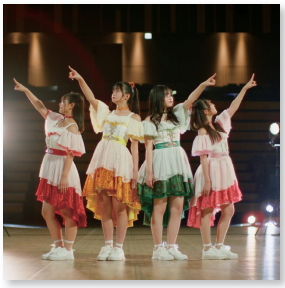
縄文時代の遺跡が数多く存在する青森から、新たな歴史と感動を全国に向けて発信し、未来につなげていきたいという願いを込めています。

イメージソング「翔けろ未来へ」



作詞：井元 仁江
作曲：T.Mikami
編曲：多田 慎也、島田 尚
歌唱：りんご娘
（ピンクレディ、スターキングデリシャス、はつ恋ぐりん、金星）

ダンス「青の煌めきダンス」



イメージソング「翔けろ未来へ」にあわせ、振付けに青森県を表現するポーズやねぶたの跳人の動き、手話による表現などを盛り込んだ、青森らしいユニバーサルデザインダンスです。

公式マスコット



「アップリート君」

特徴ある県の形と、ハチマキの中央にある「りんご」で青森県を表現しています。

LINEスタンプも販売！

最新情報は公式アプリ・HP・SNSで！

公式アプリ

Download on the App Store　GET IT ON Google Play

あおもり国スポ　検索

今すぐ無料ダウンロード！

公式HP　X　Instagram　YouTube

目　　次

あ　い　さ　つ
　大　会　会　長　　遠　藤　利　明 …… 1
　文部科学大臣　　松　本　洋　平 …… 2
　公益社団法人トライアスロンジャパン会長　　岩　城　光　英 …… 3
歓迎のことば
　青　森　県　知　事　　宮下宗一郎 …… 4
　青　森　市　長　　西　　秀　記 …… 5
　一般社団法人青森県トライアスロン協会会長　　高　橋　修　一 …… 6
国民スポーツ大会天皇杯・皇后杯授与規程 …… 7
国民スポーツ大会会長トロフィー授与規程 …… 8
大　会　役　員 …… 9
競　技　会　役　員 …… 13
競　技　役　員 …… 15
競技補助員・競　技　会　係　員 …… 17
総　　則 …… 18
実　施　要　項（トライアスロン競技） …… 19
競　技　日　程 …… 22
競　技　説　明　会 …… 23
オープニング・スタートセレモニー・表彰式 …… 24
参加選手一覧 …… 25
過去の成績（天皇杯・皇后杯） …… 26
過去の成績（個　人　成　績） …… 27
コ　ー　ス　図 …… 28
会場配置図 …… 29
競技の見どころ …… 35
交　通　規　制 …… 36
交　通　案　内・関係機関連絡先 …… 37
広　　告 …… 38



あ　い　さ　つ

公益財団法人日本スポーツ協会
会長　　遠 藤　利 明

はじめに、本年 7 月 28 日に発生した令和 8 年熊本地震により亡くなられた方々のご冥福をお祈り申し上げます。また、同地震及び昨年 12 月 8 日に発生した青森県東方沖地震により被災された皆様に謹んでお見舞い申し上げ、一日も早い復興と皆様のご健康を心からお祈りいたします。

第８０回国民スポーツ大会は、本年 1 月から 2 月に行われた冬季大会と併せ、「完全国スポ」として開催いたします。

第 71 回岩手大会以来、10 年ぶりとなる「完全国スポ」を締めくくる本大会が、縄文の時代から育まれてきた歴史と文化を有し、豊かな風土に恵まれた本州最北の地、ここ青森県において開催されますことは、誠に意義深いことであります。

本年は、第２５回オリンピック冬季競技大会（ミラノ・コルティナ）、サッカーFIFA ワールドカップ 2026、第２０回アジア競技大会（愛知・名古屋）などの大規模な国際総合競技大会が開催され、多くのアスリートの目覚ましい活躍が、私たちに大きな勇気を届けています。

本大会が「翔けろ未来へ縄文の風に乗って」というスローガンの通り、出場するアスリートの皆様にとって、世界へ羽ばたく契機となることを切に願っています。

さて、日本スポーツ協会では、「有識者会議」からの提言に基づき、令和 7 年 7 月、改革を具体的に進める組織として、「国スポ改革タスクフォース」を設置しました。

今後、現状と課題を分析し、国民スポーツ大会が競技性・祝祭性・社会性・文化性を掛け合わせた、「トップアスリートと地域スポーツの好循環　～人と地域の未来を創る～」という理念を具現化できる大会となるよう、検討を進めているところです。

結びに、地震からの復旧に取り組みながら、本大会の開催にあたり諸準備にご尽力いただきました　青森県をはじめ、関係の皆様方のご支援、ご協力に対し心から深く感謝申し上げます。



あ　い　さ　つ

文部科学大臣　　松 本　洋 平

はじめに、令和８年熊本地震によりお亡くなりになられた方々に哀悼の意を表するとともに、被災された全ての方々に心からお見舞い申し上げます。

文部科学省としては、被災された熊本県をはじめとする自治体への支援に全力を挙げて取り組んでまいります。

天皇皇后両陛下の御臨席を仰ぎ、ここ青森県において昭和１００年記念 第８０回国民スポーツ大会「青の煌めきあおもり国スポ」が盛大に開催されますことを、誠に喜ばしく存じます。

青森県は、世界自然遺産の「白神山地」、四季折々の表情を見せる「八甲田山」や「岩木山」など豊かな自然の魅力にあふれ、世界文化遺産である「北海道・北東北の縄文遺跡群」や重要無形民俗文化財である「青森のねぶた」など、自然と文化が息づく県です。

昭和５２年のあすなろ国体以来４９年ぶりの青森県での開催となり、「翔けろ未来へ縄文の風に乗って」をスローガンに、県全域を舞台に熱戦が繰り広げられます。

本大会は、史上初となる総合開会式・閉会式の屋内開催に加え、大会公式アプリによる競技情報や結果速報の提供、デジタルチケットの活用などデジタル技術の活用により、選手と観客双方に配慮した大会運営となっています。「青の煌めきあおもり国スポ」が、国民に夢と感動を与え、青森県の魅力発信と活性化につながる大会となりますことを心から願っております。

郷土の代表として参加される選手の皆さんが、積み重ねてこられた練習の成果を思う存分発揮され、我が国の国際競技力の向上が図られるとともに、この機会に全国の仲間や青森県民の皆さんとの交流を通じて、思い出に残る大会となりますことを期待しております。

昨年度は、東京２０２５世界陸上競技選手権大会、第２５回夏季デフリンピック競技大会東京２０２５、ミラノ・コルティナ２０２６冬季オリンピック・パラリンピック競技大会が、今年度は、愛知・名古屋において、第２０回アジア競技大会、第５回アジアパラ競技大会が開催され、国民のスポーツへの関心はますます高まっているところです。

文部科学省としましても、アスリートや子供たちの活動の機会を確保し、スポーツの持つ力やすばらしさが社会の活力につながるよう、関係の皆様と一丸となって取組を進めてまいります。

結びに、「青の煌めきあおもり国スポ」の開催に当たり御尽力いただいた地元青森県、会場となる各市町村をはじめとする関係の皆様の御支援、御協力に対し、心から敬意と感謝の意を表しまして、御挨拶といたします。

（令和８年７月３１日現在）



あ　い　さ　つ

公益社団法人トライアスロンジャパン
会長　　岩 城　光 英

はじめに、令和 8 年熊本地震、そして 8 月の千葉県豪雨により被災されたすべての皆様へ、謹んでお見舞い申し上げるとともに、一日も早い復旧・復興をお祈りいたします。国民スポーツ大会が、競技を通じた交流のみならず、地域の皆様に希望や活力を届ける場となることを願っております。

こうした意義を持つ「青の煌(きら)めきあおもり国スポ」第８０回国民スポーツ大会において、ここ青森市でトライアスロン競技が開催されますことを、心よりお祝い申し上げます。また、本大会の実現に向けて多大なるご尽力を賜った青森県をはじめとする関係自治体、実行委員会、競技運営スタッフの皆さま、そして地域のボランティアの皆さまに、深く敬意と感謝の意を表します。

国民スポーツ大会は、全国から選手が集い、それぞれの地域と競技の誇りを胸に熱戦を繰り広げる、わが国最大規模のスポーツの祭典です。今大会は、昭和 52 年（1977 年）の「あすなろ国体」以来、49 年ぶりに青森県で開催される記念すべき大会であり、節目となる第 80 回大会でもあります。トライアスロン競技にとっても、大きな歴史の 1 ページとなることでしょう。

本競技が行われる青森市特設トライアスロン会場は、開催都市・青森市の中心エリアを舞台に、選手と観客、地域が一体となって大会を盛り上げる国民スポーツ大会ならではの魅力にあふれた会場です。選手たちは、沿道から送られる多くの声援を力に変え、それぞれのふるさとへの想いと誇りを胸に、日本一を目指した熱いレースを繰り広げることでしょう。

また、地域の皆さまの温かい声援やおもてなしは、競技者にとって大きな力となり、スポーツを通じて地域と人々の絆を深める貴重な機会となることでしょう。トライアスロンの魅力とともに、青森の自然、文化、そして人の温かさが、参加者・関係者の心に深く刻まれる大会となることを確信しております。

去年より公益社団法人トライアスロンジャパン*は新たなコンセプトのもと活動を開始いたしました。挑戦とつながり、そして持続可能な発展への思いを込め、全国各地の大会とともに競技のさらなる充実を図ってまいります。

結びに、本競技が国民スポーツ大会の理念である「地域の活力と心豊かな社会の実現」に寄与し、青森県、そして地域のさらなる発展につながることを願うとともに、選手の皆さまがそれぞれの目標に向かって、大会スローガンのように、“いきいきと煌めく”パフォーマンスを発揮されることを心より祈念申し上げます。

＜注釈＞　*2025 年 7 月 1 日、公益社団法人日本トライアスロン連合から名称変更



歓迎のことば

青森県知事　　宮下宗一郎（みやした　そういちろう）

はじめに、令和８年熊本地震によってお亡くなりになられた方々に、深く追悼の意を表しますとともに、御遺族と被害に遭われた方々に心からお見舞い申し上げます。

昭和１００年記念青の煌（きら）めきあおもり国スポ「第８０回国民スポーツ大会」が昭和元年（１９２６年）から起算して満１００年の節目となる年に、天皇皇后両陛下の御臨席を仰ぎ、青森県において開催されますことをお喜び申し上げます。そして、全国各地からお越しくださいました選手及び関係者の皆様を、県民を代表して心から歓迎いたします。

「青の煌（きら）めきあおもり国スポ」は、史上初の完全国体である「あすなろ国体」以来４９年ぶりとなる青森県での開催であり、国民体育大会から国民スポーツ大会に大会名称が変更されてから、初の“完全国スポ”となります。

「翔けろ未来へ縄文の風に乗って」のスローガンのもと、美しく豊かな自然の恵みを受けながら、一万年以上にわたり縄文文化が営まれていたこの青森の地で生まれる新たな歴史と感動、そしてこれを希望ある未来へつなげていきます。

“スポーツで青森県が一つ”に、“私たち県民の心がスポーツで一つ”になる、「青森新時代」の大会を目指し、県民総参加で青森県を青の煌（きら）めき一色に染め上げ、スポーツの祭典を盛り上げたいと考えています。

選手の皆様には、日々の練習で培ったパフォーマンスを存分に発揮されますとともに、感動と温かい交流にあふれ、皆様の心に残る最高の大会となることを願っています。

結びに、今大会の開催に御尽力されました関係者の皆様に心から感謝を申し上げるとともに、今大会の成功と選手の皆様の御健闘をお祈りし、歓迎のことばといたします。



歓迎のことば

青の煌めきあおもり国スポ・障スポ青森市実行委員会会長
青森市長　　西　秀 記

第８０回国民スポーツ大会「青の煌めきあおもり国スポ」の歓迎のあいさつに先立ち、このたびの令和８年熊本地震及び令和８年８月千葉豪雨により亡くなられた方に深く哀悼の意を表しますとともに、被災された皆様に対し、心よりお見舞いを申し上げます。本大会において選手の皆様がひたむきに競技に臨む姿が、多くの方々に感動と希望を届け、被災地の一日も早い復旧・復興への力となりますことを切に願っております。

第８０回国民スポーツ大会「青の煌めきあおもり国スポ」は、昭和５２年の「あすなろ国体」以来、青森県で４９年ぶり２度目の開催となります。国体から国スポへの名称変更後、初の完全国スポとなる大会であり、青森市にてトライアスロン競技をはじめとする１４競技１９種目の正式競技を開催できますことを大変嬉しく思います。また、全国各地からお越しいただく選手や監督、関係者の皆様を、青森市民を代表して心より歓迎いたします。

本市では、スポーツを通じた交流人口の拡大により地域活性化を図る取組を進めており、青森駅周辺の歓迎装飾や各競技会場の応援のぼり旗など、全国から来訪される方々を青森らしい心のこもったおもてなしでお迎えできるよう、市民一丸となって準備してまいりました。

出場される選手の皆様におかれましては、これまで積み重ねてきた努力の成果を存分に発揮し、最高のパフォーマンスを披露されますことを期待しております。

また、大会期間中には、子どもたちがスポーツの楽しさや素晴らしさを体感できる機会づくりを進めることとしており、本大会が多くの方にとって心に残る実り多き大会となることを願っております。

さて、青森市には、静穏な陸奥湾、雄大な八甲田連峰などの豊かな自然のほか、日本を代表する火祭り「青森ねぶた祭」の歴史や魅力を体感できる「ねぶたの家ワ・ラッセ」や、世界遺産にも登録された「三内丸山遺跡」、「小牧野遺跡」など、文化や歴史を感じられる施設が数多くあります。また、全国的にも有名なりんごや新鮮な海の幸など、豊富な食材にも恵まれております。ぜひこの機会に本市の多彩な魅力を堪能していただければ幸いです。

結びに、本大会の開催に当たり御尽力いただいた関係者の皆様に深く感謝申し上げますとともに、選手の皆様の御活躍を心より祈念いたしまして、歓迎のことばといたします。



歓迎のことば

一般社団法人青森県トライアスロン協会
会長　　高 橋　修 一

はじめに、令和８年熊本地震ならびに同年８月の千葉豪雨により尊い命を失われた方々に、謹んで哀悼の意を表します。併せて、御遺族および被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。

「青の煌(きら)めきあおもり国スポ トライアスロン競技会」へのご参加ならびにご来訪、誠にありがとうございます。全国から青森県へお越しいただいた選手の皆様、関係者の皆様、応援に駆けつけてくださった皆様に、心より歓迎の意を表します。

また、本大会の開催にあたり、青森市をはじめとする地元の皆様、トライアスロンジャパン、ならびに関係各所の皆様よりたくさんのご支援とご協力を賜りましたことに、深く御礼申し上げます。

青森は、自然の息づかいとともに季節の移ろいを豊かに感じられる街です。春には弘前城の桜が北国に温かな季節の訪れを告げ、初夏には白いりんごの花が一面に咲き誇り、やがて鮮やかな実を結びます。夏は熱気あふれる「ねぶた祭」が夜空を焦がし、躍動する灯りと跳人のかけ声が街を包み込みます。秋には山々が鮮やかに染まり、冬には澄んだ空気と雪景色が訪れる人々に静かな安らぎをもたらします。

競技コースは、青森市街地の中心に位置しながら、北に陸奥湾と遠く北海道、南に八甲田連峰、西に岩木山を望む、比類なき眺望を誇っております。 都市の利便性と自然の広がりが共存するこの舞台は、選手の皆様が日頃の鍛錬の成果を存分に発揮するのにふさわしい環境であり、挑戦への意欲を一層高めてくれることでしょう。

本大会が、選手の皆様にとって新たな成長へとつながる実りある機会となり、運営に携わるスタッフ・ボランティアの皆様にとっても誇りある経験となることを願っております。

結びに、本大会の盛会と皆様方の益々のご健勝、ご発展を祈念申し上げ、歓迎のご挨拶とさせていただきます。



天皇杯　　皇后杯

国民スポーツ大会天皇杯・皇后杯授与規程

第１条　国民スポーツ大会開催基準要項第 11 項に基づき、天皇杯は、男女総合成績第１位の都道府県、皇后杯は、女子総合成績第１位の都道府県に授与する。

２　第１位が２都道府県以上の場合は、当該都道府県で共有する。

第２条　天皇杯及び皇后杯は、総合閉会式に授与し、次回の総合開会式において返還する。

第３条　天皇杯又は皇后杯を授与された都道府県は、次の各項の義務を有する。

(1)　信託会社又は確実な金庫に保管する。

(2)　破損、紛失等の場合は、当該都道府県の責任とする。

(3)　公益財団法人日本スポーツ協会が優勝都道府県名刻印のため又はその他の必要により一時返還を求めた場合は、これに応じなければならない。

第４条　本規程の改廃は、国民スポーツ大会委員会の決議を経て行う。

附　則　本規程は、昭和 41 年４月　１日制定
昭和 45 年１月 22 日一部改定
昭和 48 年７月 10 日一部改定
昭和 54 年５月　９日一部改定
平成 17 年６月 16 日一部改定
平成 22 年３月 17 日一部改定

本規程は、公益財団法人日本体育協会の設立の登記の日（平成 23 年４月１日）から施行する。

平成 30 年４月　１日一部改定
令和　６年１月　１日一部改定



大会会長トロフィー

国民スポーツ大会会長トロフィー授与規程

第１条　国民スポーツ大会開催基準要項第 11 項に基づき、国民スポーツ大会会長トロフィー(以下「大会会長トロフィー」という。)は、正式競技別男女総合成績第１位の都道府県に授与する。

２　第１位が２都道府県以上の場合は、当該都道府県で共有する。

第２条　大会会長トロフィーは、競技会表彰式に授与し、次回競技会において返還する。

第３条　大会会長トロフィーを授与された都道府県は、次の各項の義務を有する。

(1)　責任をもって保管する。

(2)　破損、紛失等の場合は当該都道府県の責任とする。

(3)　優勝の刻印を次回大会までに行なうものとする。ただし、第１条第２項の場合は、当該都道府県で協議して決めるものとする。

(4)　公益財団法人日本スポーツ協会が必要により一時返還を求めた場合は、これに応じなければならない。

第４条　本規程の改廃は、国民スポーツ大会委員会の決議を経て行う。

附　則　本規程は、昭和 41 年４月　１日制定
昭和 45 年１月 22 日一部改定
昭和 48 年７月 10 日一部改定
昭和 54 年５月　９日一部改定
平成 17 年６月 16 日一部改定

本規程は、公益財団法人日本体育協会の設立の登記の日（平成 23 年４月１日）から施行する。
平成 30 年４月　１日一部改定
令和　６年１月　１日一部改定

大会役員

2026年7月31日現在
（順不同・敬称略）

名誉会長	松本　洋平			
会長	遠藤　利明			
副会長	益子　直美	田中　不二夫	三宮　恵利子	森岡　裕策
	河合　純一	宮下　宗一郎		
顧問	森　喜朗	安西　孝之	岡崎　助一	越川　均
	坂元　要	勝田　隆	飯塚　悟	池田　めぐみ
	石井　砂織	植田　実	浦美奈子	笠師　久美子
	鹿島　丈博	木平　芳定	工藤　保子	久保　正美
	小寺　洋	櫻井　由香	中嶋　実	橋本　聖子
	村松　さやか	室伏　由佳	湯川　和之	吉岡　成子
	久保　直生	藤田　裕司	藤原　誠	室城　信之
	金子　日出澄	貝瀬　智洋	森　晃	土橋　登志久
	石丸　元国	多氣　洋平	井崎　洋志	鬼頭　有紀子
	長谷川　洋子	吉田　長寿	齋木　尚子	多賀　恒雄
	安藤　淳	上治　丈太郎	湧永　寛仁	三宅　秀一郎
	佐藤　健司	馬場　美香	堺　充廣	南　和文
	宮永　美寿津	千田　健一	中里　壮也	岡本　友章
	大野　淳	永谷　喜一郎	田村　恒彦	蒔田　実
	山崎　勝洋	浅見　敬子	山口　徹正	田中　伸周
	村田　利衛	建部　彰弘	市野　保己	丸石　博
	中村　ゆり子	齋藤　良太郎	谷田部　和彦	木村　博美
	井上　弘	今川　啓一	近藤　重和	池谷　正成
	大澤　明美	古城　資久	小野　賢二	園山　和夫
	中山　俊行	田中　徹	知念　かおる	出口　弘之
	田邊　哲人	城門　政文	前川　恵	園田　義宜
	布村　幸彦	川原　元則	生島　典明	大沢　陽子
	谷藤　節雄	中村　伸彦	千葉　玲佳	奥山　雅信
	酒井　祐一	藤田　知巳	北條　俊明	田子　昌之
	新井　彰	山崎　成夫	塩見　清仁	田名部　高雄
	井出　仁	今西　博一	中村　宏平	新保　暢
	森山　喜博	横山　幹夫	花崎　武彦	髙橋　繁浩
	山本　健次	増田　和伯	藤堂　寛	山本　誠三
	松本　恭幸	東　直也	奥田　晃	横尾　英治
	小西　慎太郎	近藤　一幸	堂本　ひさ美	河村　祐一

渡邊　浩三	田中　稔	高岡　晃仁	青木　章泰
城戸　英敏	小柳　勝彦	辛木　秀子	宮成　康蔵
若林　繁幸	岩元　幸成	平良　朝治	藤原　正樹
新宮領　毅	川上　隆弘	佐藤　廣子	奈良　隆
小菅　司	宇津木　妙子	菊　幸一	小林　久美
寺澤　正孝	山口　純子	中村　裕之	小林　茂樹
清水　真人	福田　かおる	増子　宏	矢野　和彦
柿田　恭良	茂里　毅	浅野　敦行	津島　淳
神田　潤一	木村　次郎	江渡　聡徳	田名部　匡代
福士　珠美	山中　泉	工藤　慎康	風張　知子
横町　俊明	西　秀記	濱舘　豊光	尾﨑　寿一
鈴木　進	三本木　温	有森　裕子	鈴木　大地
宮本　恒靖	深澤　祐二	坂田　東一	三須　和泰
川合　俊一	藤田　直志	島田　慎二	富山　英明
馬場　益弘	三宅　義行	金丸　恭文	安道　光二
河田　正也	豊田　章男	後藤　正幸	中村　真一
河合　満	村井　満	真砂　威	土田　雅人
町田　幸男	大野　正次	世耕　弘成	笹川　善弘
納冨　中	土居　淳	久保　素子	丹羽　秀樹
津賀　一宏	岩城　光英	北村　聡	荒川　裕生
達増　拓也	鶴田　有司	吉村　美栄子	北村　清士
大井川　和彦	福田　富一	遠藤　祐司	大野　元裕
熊谷　俊人	小谷　実可子	岡田　伸浩	花角　英世
新田　八朗	山野　之義	石田　嵩人	髙野　剛
阿部　守一	田口　義隆	中谷　多加二	大村　秀章
伊藤　歳恭	高橋　祥二郎	西脇　隆俊	髙橋　知史
斎藤　元彦	福谷　健夫	宮﨑　泉	林　昭男
丸山　達也	越宗　孝昌	迫谷　章	村岡　嗣政
後藤田　正純	綾田　裕次郎	大塚　岩男	今城　純子
服部　誠太郎	宮原　耕史	平田　研	木村　敬
麻生　益直	日隈　俊郎	塩田　康一	玉城　デニー

参　　与	籾井　圭子	大杉　住子	中村　宇一	廣田　美香
	阿部　祐己	安藤　晴美	伊吹　信一	井本　貴之
	蛯沢　正勝	大崎　光明	大澤　祥宏	大澤　敏彦
	大平　陽子	小笠原　大佑	川村　悟	菊池　勲
	北向　由樹	木明　和人	櫛引　ユキ子	工藤　兼光
	工藤　悠平	後藤　清安	小比類巻　正規	今　博
	斉藤　孝昭	齊藤　爾	鹿内　博	清水　悦郎
	高橋　修一	高畑　紀子	田中　順造	田名部　定男
	田端　深雪	鶴賀谷　貴	寺田　達也	夏坂　修
	夏堀　嘉一郎	夏堀　浩一	成田　陽光	花田　栄介
	福士　直治	丸井　裕	三橋　一三	森内　之保留
	山田　知	山谷　清文	吉田　ゆかり	吉俣　洋
	和田　寛司	奥田　忠雄	大田　圭	平間　恵美
	安田　博	松本　史晴	中野　博之	久慈　美穂
	三浦　猛史	千葉　雄文	後村　文子	細谷　健司
	舩木　久義	豊島　信幸	秋野　桂	上沢　謙一
	工藤　泰正	栗林　豊	新屋　孝文	簗田　潮
	佐藤　剛	安田　貴司	小谷　知也	東山　国男
	大山　力	山本　恒太	津田　英一	米内　正明
	小山内　修	堤　静子	橋場　保人	目澤　伸一
	山口　龍城	高杉　勝彦	工藤　裕司	中居　敬子
	川浪　泰浩	宮野　孝晶	田村　琢哉	中川　伸吾
	里村　智彦	佐藤　忠全	倉橋　純造	一戸　善正
	櫛引　利貞	七尾　嘉信	佐藤　健一	岡島　裕史
	工藤　智久	三上　千春	高木　伸也	高杉　金之助
	小関　幸一	外崎　れい子		
委員長	山本　浩			
副委員長	岩田　史昭	石田　裕美	出﨑　和夫	
総務委員	松永　敬子	三宅　宏美	稲垣　公雄	笠野　英弘
	関口　直樹	菅原　哲朗	田﨑　博道	松田　基子
	三ヶ田　礼一	山澤　文裕	福田　一稔	宇野　武
	二宮　智浩	小竹　喜也	田内　慎也	秋田　勝行
	中尾　慶一郎	下條　伸彦	江橋　千晴	宮本　忠
	小澤　大樹	小笠原　忠儀	髙井　和紀	

委　員	平野　了	髙橋　聖一	永井　雅史	神山　康洋
	福士　幸洋	栗原　崇	竹ノ脇　智秋	鈴木　克宜
	葛西　玲広	濱野　勉	寺澤　淳	黒川　重男
	舟喜　信生	福島　亮一	中梶　秀則	堀越　浩
	加藤　憲二	宮川　良輔	鈴木　章広	川口　巖
	山口　俊昭	岡泉　茂	朝倉　康善	木塚　鉄也
	平井　宏治	濱﨑　滿	岸川　剛之	西原　斗司男
	山口　鉄正	菅原　正幸	伊東　毅嗣	長南　哲生
	衛藤　敬輔	上久保　僚	中段　亜由美	鈴木　信吾
	内田　淳二	関根　明子	中山　二三男	﨑村　尚人
	吉田　由美子	杉本　好二	國重　さゆり	髙梨　治紀
	川口　雅三	田邊　賢一	山口　剛	富澤　佑也
	政岡　航大	坊　百花	井澤　貫太	田口　雅紀
	寺垣　佑介	柿﨑　繁信	橋口　真夕	田中　遥太
	町屋　毅博	山本　高史	松橋　伸哉	長谷川　光昭
	白幡　博久	田畑　幸浩	加藤　雄樹	小林　健也
	幸田　和洋	大貫　大輔	小池　則之	今井　隆元
	三浦　理	舟木　雅美	阿部　哲也	片岡　英史
	福居　久志	三武　紀子	長坂　嘉久	井澤　克行
	林　剛史	稲葉　晴伸	森島　哲也	和田　吉史
	中野　真吾	佐々木　智也	木原　哲也	越智　敏文
	小林　悟	中嶋　純也	前田　康博	松本　守正
	松本　綾子	中田　健治	石津　雅之	加藤　泰
	高田　孝行	日野　剛	前田　義朗	笠井　康行
	尾鷲　一成	川端　利行	濱本　昌宏	吉野　賢一郎
	都甲　尚生	山元　尚史	黒田　裕史	髙野　瑞洋
	遠藤　信哉	角屋　憲正	千葉　雅也	菅間　裕晃
	岡崎　正彦	角田　真司	加藤木　紳克	柄澤　宏之
	杉田　聡	塩田　憲司	藤丸　伸和	河野　公紀
	碓井　稔	武田　知己	井上　哲	今後　元彦
	沼田　守弘	田部　長右衛門	松井　守	吉岡　直彦
	髙岡　晃仁	葛目　憲昭	寺崎　雅巳	田島　祥嗣
	荒木　健治	平江　公一	黒木　淳一郎	城間　敏生
	丹羽　浩彰			

競 技 会 役 員

（順不同･敬称略）

名誉会長	西　秀記			
会長	岩城 光英			
副会長	山倉 紀子	仲井 公哉	和田 知子	高橋 修一
	柿崎 泰明	工藤 拓実		
顧問	青野 朋之	三上 雅弘	石川 光次郎	小宅 錬
	川合 正和	渡邊 武	伊沢 勝徳	福嶋 稔
	小平 博	田島 寧子	小室 博之	中山 俊行
	今井 久	白戸 太朗	本保 正善	小林 洋
	中川 忠昭	冨木 隆夫	朝川 金徹	志田 剛
	國分 孝雄	木本 浩司	若山 春夫	小川 与志和
	西田 昌司	山本 富造	末松 信介	笠次 良爾
	崎山 裕司	山根 一朗	新井 千尋	繁田 政男
	吉田 俊夫	志賀 光法	浜尾 修身	大山 一郎
	佐々木 和光	川﨑 寛典	内藤 義之	柿塚 晋也
	久保 長一郎	吉村 譲二	村上 幸生	押川 紘一郎
	浅野 喜美子	池淵 功寛	奈良岡 隆	工藤 裕司
参与	中田 靖人	赤平 勇人	小豆畑 緑	天内 慎也
	蛯名 和子	大矢 保	小熊 ひと美	小倉 尚裕
	柿崎 孝治	軽米 智雅子	木戸 喜美男	木下 靖
	木村 淳司	工藤 健	工藤 夕介	里村 誠悦
	澁谷 洋子	関 貴光	相馬 純子	竹山 美虎
	舘山 善也	中村 美津緒	奈良 祥孝	奈良岡 隆
	長谷川 章悦	花田 明仁	藤田 誠	万徳 なお子
	村川 みどり	山田 千里	山本 武朝	渡部 伸広
	天内 博康	川村 仁	齋藤 美鈴	土岐 志麻
	松浦 淳	赤坂 寛	横山 英大	横内 修
	舘山 新	小野 正貴	金谷 浩光	千葉 康伸
	齋藤 賢剛	中村 敦	白戸 高史	大久保 綾子
	佐藤 秀彦	横内 信満	工藤 拓実	大久保 文人
	木村 颯希	土岐 政温	奈良 英文	今 国弘
	佐々木 正幸	泉 宏明	角田 毅	太田 直樹
	遠嶋 祥剛	船橋 正明	舘山 公	髙野 雅子
	齊藤 寿一	佐々木 和人	倉橋 純造	一戸 善正
	山本 知也	前田 済	津島 淳	大瀬 良一

	諏訪　正徳	今井　正樹	河野　満	井戸端隆雄
	中村　雅彦	服部　一雄	正部家淳司	高橋　修一
	菅原　文子	中嶋與志久	長尾　信	川浪　泰浩
	相馬　克典	黒丸　健吾	中川　伸吾	今　卓也
	花田　惇	高橋　秀親	佐藤　健一	盛　健一
	中村　紀徳	白鳥　晶司	小形　峰雄	工藤　智久
	大西　透信	北畠　滋郎	福田真奈美	成田　幾末
	佐々木重光	森　隆		
委員長	大塚　眞一郎			
副委員長	小出　寛	田澤　康治	中田真紀子	
委員	岸田　吉史	鈴木貴里代	伊藤　一博	関根　明子
	石井なおみ	菊池日出子	斎藤れい	森　幸
	谷　真海	土田和歌子	的場美友紀	山根　英紀
	富川　理充	髙谷　正哲	原　晋	坂田　洋治
	上田　藍	佐藤　圭一	豊岡　正康	大関　辰郎
	小田　英男	大村　真人	中山　偉久	宮本　悦子
	北村　格一	須山　浩光	秋山　智昭	荻原　政吉
	齊藤栄太郎	鹿内　卓也	石川　則文	粟津　俊一
	加藤　稔	高橋　修一	打谷　桂子	

競技役員

（順不同・敬称略）

競技委員長	岩城光英			
競技副委員長	大関辰郎	高橋修一		
レースディレクター	小池賢			
総務委員長	関根明子			
総務副委員長	坂田洋治			
総務委員	内藤裕也	萩原舞	竹見脩吾	
審議委員（兼任）	関根明子	高橋修一	鹿内卓也	
技術統括	伊藤一博			
統括審判	花井哲			
メディカル代表	牛島史雄			
技術代表	鹿内卓也			
審判長	小出寛			
副審判長	木幡智彦			
チーフ・テクニカル・オフィシャル	長嶋政光			
審判員（レジストレーション・チーフ）	永塚美紀			
審判員（レジストレーション・サブチーフ）	和久尚史			
審判員（レジストレーション）	鈴木綾香	大庭里美	石川則文	後藤稔貴
	菊谷尚久	齋藤陽子	安仲智恵子	
審判員（スイム・チーフ）	荒巻大成			
審判員（スイム・サブチーフ）	太田孝雄			
審判員（スイム）	三井はるみ	金野有紗	内舘保明	和泉秀一
	登坂孝範	萱森英男	葛西俊之	齋木雄二
審判員（トランジション・チーフ）	加藤豊			
審判員（トランジション・サブチーフ）	兼田譲司	片倉義之		
審判員（トランジション）	山田和典	佐藤美佳子	常田昇	平脇加寿美
	西村千尋	入澤和人	大久保達生	佐野堅二
	村上大			
審判員（バイク・チーフ）	塩沼淳一			
審判員（バイク・サブチーフ）	小池昌樹	神紀章		
審判員（バイク）	阿部高之	乙部康明	前山貴光	小林吉宏
	三上博志	小田桐修逸	須貝正宏	斉藤繁
	花田充	鈴木秀明	川原谷浩	
審判員（モーターバイク・チーフ）	岸智子			

審判員（モーターバイク・サブチーフ）	千葉 健一				
審判員（モーターバイク）	三浦 光雄	菅野 誠	佐々木 昌徳		
審判員（ラン・チーフ）	亀田 行康				
審判員（ラン・サブチーフ）	河島 健				
審判員（ラン）	坂上 巧司	磯﨑 洋一	齊藤 拓也	葛西 智江子	
	永田 由行	横山 和仁	福田 成洋	平賀 裕士	
	米内山 敏明	瀬川 幸子	穂﨑 一豊	三上 倫次	
	佐波 千代美	宮川 輝視	町田 幸宏	岡 秀樹	
	更谷 建一				
審判員（フィニッシュ・チーフ）	柴本 靖史				
審判員（フィニッシュ・サブチーフ（Finish））	松本 明子				
審判員（フィニッシュ）	西山 和孝	大賀 重樹			
審判員（フィニッシュ・サブチーフ（リカバリー））	片倉 亜矢				
審判員（フィニッシュ（リカバリー））	福田 充紀	内舘 恵	菊谷 由紀子	中村 あやめ	
審判員（ペナルティBOX・チーフ）	髙橋 明日翔				
審判員（ペナルティBOX・サブチーフ）	齋藤 弘幸				
審判員（ペナルティBOX）	境 江利子				
審判員（ラップオーディター・チーフ）	阿部 拓希				
審判員（ラップオーディター）	久次 龍三	岩崎 真知			
審判員（ホイールステーション・チーフ）	渡部 佳久				
審判員（ホイールステーション1）	古川 雄一郎				
審判員（ホイールステーション2）	森 秀美				
審判員（エイド・チーフ）	角田 剛				
審判員（エイド・サブチーフ）	鳥田 央				
審判員（エイド）	吉田 勝彦	長浜 聡	齋藤 恵子	永田 凛	
審判員（アスリートラウンジ・チーフ）	岡本 伸久				
審判員（アスリートラウンジ・サブチーフ）	小山内 俊彦				
審判員（アスリートラウンジ）	大沼 陽子				
審判員（HQ・チーフ）	鷲塚 浩二				
審判員（HQ・サブチーフ）	小野 裕之				
審判員（HQ）	髙橋 朝之	籾山 宏隆	加藤 稔		
メディカル	石山 浩明	澤野 武行	高屋 誠吾	松浦 勝彦	
	三好 明子	鈴木 華純	寺尾 美由紀		
記録委員	佐藤 久美子	成瀬 康子	山内 学		
会場委員	甲斐 義朗	横田 由紀子	櫻井 正明	山内 佳代子	
	大内 和枝	河田 綾恵	上田 正人		

競 技 役 員

（順不同・敬称略）

トランジション	青森県立青森西高等学校の皆さま
ラ ン エ イ ド	青森県立青森北高等学校の皆さま
	青森県立青森工業高等学校の皆さま
フィニッシュ	青森県立青森高等学校の皆さま

競 技 会 係 員

（順不同・敬称略）

係 別 担 当	青の煌めきあおもり国スポ・障スポ青森市実施本部職員

大 会 実 施 要 項

総　　則

開 催 の 趣 旨

実 施 方 針

1　実施競技
2　会期および会場地
3　競技方法
4　ドーピング検査の実施
5　参加資格、所属都道府県及び選手の年齢基準
6　各正式競技の総合成績決定方法
7　表彰
8　参加申込方法
9　棄権手続
10 大会参加負担金
11 宿泊申込
12 都道府県選手団本部役員編成
13 視察員
14 参加章及び AD カードの交付
15 参加上の注意
16 個人情報及び肖像権に関わる取り扱い
17 都道府県大会及びブロック大会
18 国民スポーツ大会参加者傷害補償制度
19 青の煌めきあおもり国スポの実施目標
20 その他

下記の二次元コードにてご確認ください

〔37〕トライアスロン競技

１　期　　日　　2026 年９月 13 日（日）

２　会　　場　　青森市　　青森市特設トライアスロン会場

３　種別及び参加人数

種　別	監　督	選　手	都道府県	小　計	合　計（人）
成年男子	1	2	47	141	282
成年女子	1	2	47	141	

※　選手、監督の兼任はできない。

４　競技上の規程及び方法

⑴　競技規則

公益社団法人トライアスロンジャパン競技規則及び大会特別ルールを適用する。

⑵　競技方法

ア　一選手が３種目（スイム 1.5km・バイク 40km・ラン 10km）の競技を連続して行い、その合計タイムを競う。なお、正確な距離は競技説明会で選手へ周知される。

イ　天候や競技環境が不十分な場合は、事前の計画に従って、デュアスロン（第１ラン・バイク・第２ラン）に変更する場合がある。さらに、３種目いずれか、又は全ての距離を短縮若しくは中止する場合がある。なお、変更した場合は、開始時間を調整する。

変更等については、競技会主催者が現場の状況に応じて取り決めることとする。

５　予選方法

各都道府県トライアスロン連合及び協会は、都道府県大会等の予選会を実施し、本大会代表を選考する。

ただし、『トップアスリートの国民スポーツ大会参加資格の特例措置』を適用する。

https://www.japan-sports.or.jp/Portals/0/data/kokutai/doc/jg_kitei_12.pdf

６　参加資格、所属都道府県及び選手の年齢基準

総則５に定めるもののほか、次による。

選手は、都道府県大会等の実施以前に、2026 年度の公益社団法人トライアスロンジャパンの会員登録の手続を完了した者とする。

監督は、公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認トライアスロンコーチ１、コーチ３の資格を有する者とする。

７　総合成績決定方法

男女総合成績（天皇杯得点）及び女子総合成績（皇后杯得点）は、競技得点と参加得点の合計とし、その得点の多い都道府県順に第１位から第８位を決定する。

ただし、同点の場合は、その順位を共有し、次の順位を欠位とする。

⑴　競技得点

天皇杯対象種別	皇后杯対象種別	競　技　得　点
成　年　男　子 成　年　女　子	成　年　女　子	各種別とも１位８点、２位７点、３位６点、４位５点、５位４点、６位３点、７位２点、８位１点の競技得点を与える。 ただし、同順位の場合は、その順位を共有し、次の順位を欠位とする。なお、得点は、次の順位のものを加え、当該都道府県で等分する。

⑵　参加得点

大会に参加した都道府県に 10 点を与える。

８　表　　彰

⑴　男女総合成績及び女子総合成績第１位から第８位までの都道府県に、表彰状を授与する。ただし、各種別の競技得点が加算された都道府県を対象とする。

⑵　男女総合成績第１位の都道府県に、大会会長トロフィーを授与する。

⑶　各種別の第１位から第８位までの選手に、賞状を授与する。

９　参加申込方法

総則８に定めるもののほか、次による。

⑴　所定の Web ページ（国民スポーツ大会参加申込システム）へアクセスし、必要事項を入力の上、所属都道府県スポーツ協会を通じて、2026 年８月 13 日（木）午後５時までに申込手続を完了すること。

⑵　締切期限以降は所定の Web ページ（国民スポーツ大会参加申込システム）へアクセスできなくなるので、締切期限を厳守すること。

⑶　参加申込締切後の選手および監督の変更は、疾病、傷害など特別な場合に限り認めるものとする。選手については参加申込時に登録した予備登録選手（各種別・男女各１名以内）との交代に限り認める。監督については資格を満たしている者に限り認めるものとする。その取扱いについては次のとおりとする。

ア　提出期限　2026 年９月 12 日（土）午前 10 時まで

イ　提 出 先

(ｱ)　〒160-0013　東京都新宿区霞ヶ丘町４番２号　JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE 708
公益社団法人 トライアスロンジャパン
TEL 03-5786-0515　FAX 03-5786-0516
E-mail　jtuoffice01@jtu.or.jp

(ｲ)　〒030-8570　青森県青森市長島一丁目１番１号
青の煌めきあおもり国スポ・障スポ実行委員会事務局
（青森県国スポ・障スポ局 競技式典課 競技運営グループ）
TEL 017-734-9771　FAX 017-734-8015
E-mail　aomori2026kyougiunei@pref.aomori.lg.jp

(ｳ)　〒038-8505　青森県青森市柳川二丁目１番１号
青の煌めきあおもり国スポ・障スポ青森市実行委員会事務局
（青森市経済部国スポ・障スポ競技課）
TEL 017-761-4478　FAX 017-761-4489
E-mail　triathlon2026@city.aomori.aomori.jp

なお、原則メールにて提出とする。また、公益財団法人日本スポーツ協会に対しては、大会終了後、別途、所定の手続きにより参加申込情報を修正すること。

10　参加上の注意

⑴　参加者は、事前に充分トレーニングを積み余裕をもって完走できるように心がけること。

⑵　競技前あるいは競技中体調が思わしくない場合は、健康と安全を重視して出場を控えるか競技の続行を断念すること。

⑶　競技実施の可否及び競技会場並びに競技内容については、大会当日朝５時 30 分の大会実施判定会議にて検討し、競技会主催者により決定する。

⑷　参加申込締切後から競技までの間において、特別な事情で選手が競技会を棄権する場合の所定の届出については選手交代届と同じ様式を用いること。

11　その他

⑴　公開練習（スイム試泳）
日　時　　2026 年９月 12 日（土）　午前 11 時～正午
場　所　　青森市特設トライアスロン会場
〒030-0802　青森県青森市本町三丁目 107 の一部ほか

⑵　競技者受付
日　時　　2026 年９月 12 日（土）　午後１時～２時 30 分
場　所　　青森港国際クルーズターミナル
〒030-0802　青森県青森市本町三丁目 107 の一部
※　受付時にレースウエア、バイク(車検)、ヘルメット等競技用具のチェックを受けること。

⑶　競技説明会
日　時　　2026 年９月 12 日（土）　午後３時～４時
場　所　　青森港国際クルーズターミナル
〒030-0802　青森県青森市本町三丁目 107 の一部

⑷　競　技
日　時　　2026 年９月 13 日（日）　女子：午前９時～正午
男子：午後０時 30 分～３時 15 分
場　所　　青森市トライアスロン特設会場
〒030-0802　青森県青森市本町三丁目 107 の一部ほか

⑸　表彰式
日　時　　2026 年９月 13 日（日）午後３時 45 分
場　所　　青森港国際クルーズターミナル
〒030-0802　青森県青森市本町三丁目 107 の一部

〔37〕トライアスロン競技

青森市

競　技　日　程

競技会前日：９月12日（土）

審判・役員受付	青森港国際クルーズターミナル	9:00～10:00
公式練習（スイム試泳）	青森市特設トライアスロン会場（スイムコース）	11:00～12:00
選手受付・車検	青森港国際クルーズターミナル	13:00～14:30
競技説明会	青森港国際クルーズターミナル	15:00～16:00
審判会議	青森港国際クルーズターミナル	16:15～17:00

競技会当日：９月13日（日）　　会場：青森市特設トライアスロン会場

競技実施判定会議	(青森港国際クルーズターミナル)	5:30
成年女子選手受付	(青森港国際クルーズターミナル)	6:30～7:30
バイク試走（男女合同）	(バイクコース)	7:15～7:45
成年女子スイムウォームアップ	(スイムコース)	7:45～8:15
成年女子計測用バンド配付	(トランジションエリア)	8:15～8:25
成年女子スタートセレモニー	(トランジションエリア)	8:50～
成年女子スタート決勝	(スイム1.5km・バイク40km・ラン10km)	9:00～12:00
成年男子選手受付	(青森港国際クルーズターミナル)	10:30～11:30
バイク試走（男子）	(バイクコース)	11:10～11:30
成年男子スイムウォームアップ	(スイムコース)	11:25～11:55
成年男子計測用バンド配付	(トランジションエリア)	12:00～12:10
成年男子スタートセレモニー	(トランジションエリア)	12:20～
成年男子スタート決勝	(スイム1.5km・バイク40km・ラン10km)	12:30～15:15
表彰式（成年男子・成年女子）	(青森港国際クルーズターミナル)	15:45～

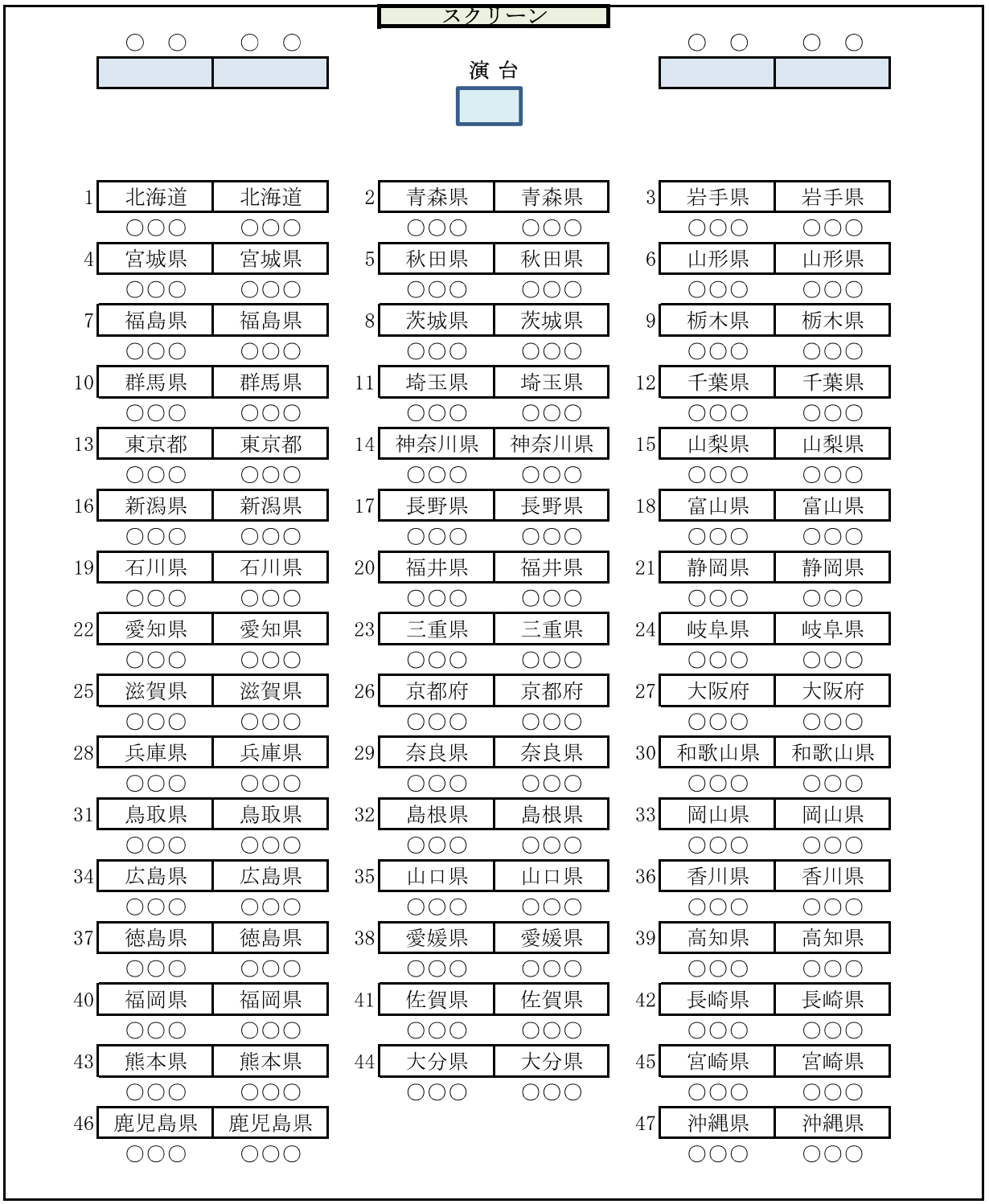
競 技 説 明 会

9月12日(土)15:00

次 第

１．歓迎のことば
２．競技説明
３．その他注意事項

場所:青森港国際クルーズターミナル



オープニング・スタートセレモニー

競技会当日:9月13日(日)

成年女子	8:45～
1　競技会代表あいさつ 　　競技会副会長　　高橋　修一 2　競技会開会宣言 　　総務委員長　　関根　明子	3　Technical Officials 入場 4　出場選手紹介 5　出場選手スタート準備 6　選手スタート（9：00～）
成年男子	12:20～
1　Technical Officials 入場 2　出場選手紹介 3　出場選手スタート準備 4　選手スタート（12：30～）	

表　彰　式

次　　第	15:45～
1　成績発表 2　賞状・表彰状授与 　　種別表彰、女子総合成績、男女総合成績 3　レース講評 　　競技会会長　　岩城　光英	4　歓送のことば 　　青森市長　　西　秀記 5　次期開催県への引継式 6　競技会閉会宣言 　　総務委員長　　関根　明子 7　選手団解散

トライアスロン競技　参加選手一覧

【成年男子】決勝（スイム 1.5km・バイク 40km・ラン 10km）

都道府県番号	都道府県名	選手番号	氏　名	選手番号	氏　名
1	北海道	1	目黒　凌飛	51	蔀　和真
2	青森県	2	長正　憲武	52	熊谷　優希
3	岩手県	3	田澤　拓也	53	櫻田　慎
4	宮城県	4	樋口　碧生	54	日野　龍杜
5	秋田県	5	佐藤　大樹	55	塚田　広和
6	山形県	6	色川　岳宏	56	佐藤日々葵
7	福島県	7	近藤　浄士	57	渡邉　倖大
8	茨城県	8	喩　梓銘	58	大山　波琉
9	栃木県	9	恩田　康佑	59	
10	群馬県	10	小林　祐也	60	中島　大海
11	埼玉県	11	倉本　倫太郎	61	金子　奏一朗
12	千葉県	12	榊原　拓海	62	小出　大祐
13	東京都	13	吉川　恭太郎	63	浅沼　一那
14	神奈川県	14	長谷川　大翔	64	油井　牧志
15	山梨県	15	望月　満帆	65	前島　康太
16	新潟県	16	相﨑　隆成	66	平石　祥汰
17	長野県	17	山浦　健	67	山浦　信
18	富山県	18	植野　恭介	68	
19	石川県	19	奥　巳咲	69	
20	福井県	20	青山　琉夢	70	大西　智広
21	静岡県	21	大浦　直繁	71	森　優太
22	愛知県	22	大石　一博	72	山田　壮流
23	三重県	23	前田　凌輔	73	石井　航平
24	岐阜県	24	湯村　天星	74	滝澤　健次
25	滋賀県	25	若竹　葵礼	75	若竹　慶育
26	京都府	26	山本　康貴	76	徳山　哲平
27	大阪府	27	春名　峻瑛	77	東　鼓太郎
28	兵庫県	28	横山　紘来	78	大谷　勇斗
29	奈良県	29	川久保　直希	79	小田　陸人
30	和歌山県	30	南川　和也	80	森田　健志
31	鳥取県	31	岩本　敏	81	小原　北斗
32	島根県	32	高見　雅晴	82	板谷　修吾
33	岡山県	33	安藤　勘太	83	塚本　航平
34	広島県	34	谷本　結太	84	松浦　達也
35	山口県	35	井上　裕馬	85	山根　慧希
36	香川県	36	木下　裕司	86	井上　一輝
37	徳島県	37	滝沢　進	87	谷川　浩樹
38	愛媛県	38	福島　旺	88	小林　幸誠
39	高知県	39	福吉　雄樹	89	筒井　佑
40	福岡県	40	黒田　縁	90	岡崎　太一
41	佐賀県	41	石関　玲於	91	甲斐　瑠夏
42	長崎県	42	堀田　昇世	92	高宮　怜希
43	熊本県	43	前田　鳳樹	93	内椈　将司
44	大分県	44	新田　城二	94	鈴木　颯太
45	宮崎県	45	佐藤　輝茂	95	松元　潤也
46	鹿児島県	46	鮫嶋　浩生	96	米倉　亮太
47	沖縄県	47	西川　悠介	97	池　隆礼

【成年女子】決勝（スイム 1.5km・バイク 40km・ラン 10km）

都道府県番号	都道府県名	選手番号	氏　名	選手番号	氏　名
1	北海道	1	布施　愛里	51	伊藤　穂乃佳
2	青森県	2	蛯名　真弓	52	塚本　暁子
3	岩手県	3	東井　久実子	53	
4	宮城県	4	佐々木　麻瑚	54	多田　純子
5	秋田県	5		55	
6	山形県	6	藤倉　萌映	56	植松　奈央
7	福島県	7	菅家　成美	57	齋藤　桃凛
8	茨城県	8	根本　あさひ	58	石塚　友菜
9	栃木県	9	岡本　花梨	59	大川原　沙苗
10	群馬県	10	加塩　桃乃	60	小茂田　琉七
11	埼玉県	11	丹野　惠梨香	61	野田　莉緒
12	千葉県	12	村田　佳央瑠	62	織田　桃香
13	東京都	13	島崎　茉央	63	髙橋　夏帆
14	神奈川県	14	油井　あまね	64	石橋　那七海
15	山梨県	15	櫻井　唯	65	
16	新潟県	16	関　桃子	66	韮澤　朋加
17	長野県	17	酒井　美有	67	瀬戸　郁美
18	富山県	18	西塔　華鈴	68	
19	石川県	19	中村　祥代	69	
20	福井県	20	新谷　望恵	70	
21	静岡県	21	宮本　真奈美	71	
22	愛知県	22	荻野　瑛未	72	冨松　日向子
23	三重県	23	二井　優花	73	
24	岐阜県	24	黒田　絢子	74	
25	滋賀県	25	杉原　有紀	75	木谷　唯花
26	京都府	26	長島　実桜	76	林田　青空
27	大阪府	27	青山　紗也	77	入江　陽日
28	兵庫県	28	清水　葵	78	正垣　水梨
29	奈良県	29	北吉　舞	79	川久保　恵里
30	和歌山県	30	髙橋　真紀	80	井阪　優
31	鳥取県	31	小原　結芽	81	山下　甘紅香
32	島根県	32	山田　梓	82	松田　美香
33	岡山県	33	岡本　春香	83	
34	広島県	34	吉﨑　帆南	84	二分　陽子
35	山口県	35	山根　ゆめ	85	
36	香川県	36	門田　歩子	86	山本　麻衣
37	徳島県	37	藤坂　百恵	87	先田　由紀
38	愛媛県	38	安田　美里	88	増崎　菜摘
39	高知県	39	松岡　喬子	89	中嶋　紗代
40	福岡県	40	福島　弥生	90	松本　由衣
41	佐賀県	41	甲斐　いずみ	91	伊原　咲和
42	長崎県	42	寺田　ひなた	92	椋野　弥菜
43	熊本県	43	森　奈津代	93	
44	大分県	44	野仲　典子	94	坂本　純子
45	宮崎県	45	関口　はるか	95	橘　英
46	鹿児島県	46	井出　樹里	96	上畑　真彩
47	沖縄県	47	入江　紘子	97	新垣　野乃香

過去の成績（天皇杯・皇后杯）

開催年	回数	開催地	天皇杯成績表			皇后杯成績表		
			１位	２位	３位	１位	２位	３位
2017年	72	愛媛県	トライアスロン競技は隔年実施競技					
2018年	73	福井県 高浜町	福井県	東京都	鳥取県	福井県	千葉県	神奈川県
2019年	74	茨城県 潮来市	東京都	神奈川県	福島県 愛知県	愛知県	富山県	京都府
2020年	75	鹿児島県 天城町	中止					
2021年	76	三重県 志摩市	中止					
2022年	77	栃木県 那須塩原市	三重県	東京都	佐賀県	佐賀県	東京都	福井県
2023年	特別	鹿児島県 天城町	鹿児島県	東京都 滋賀県	―	東京都	鹿児島県	福井県
2024年	78	佐賀県 唐津市	東京都	鳥取県	福井県 滋賀県	東京都	福井県	千葉県
2025年	79	滋賀県 近江八幡市	東京都	滋賀県	静岡県 京都府	東京都	滋賀県	和歌山県
2026年	80	青森県 青森市						
2027年	81	宮崎県 宮崎市						
2028年	82	長野県 岡谷市/諏訪市/ 下諏訪町						

国民体育大会/国民スポーツ大会におけるトライアスロンの歩み

2002年	2002年(平成14年)「デモンストレーションとしてのスポーツ行事」として高知県(アクアスロン)で初の参加
2009年	「トキめき新潟国体」において公開競技として開催
2016年	「希望郷・いわて国体」より正式競技として開催

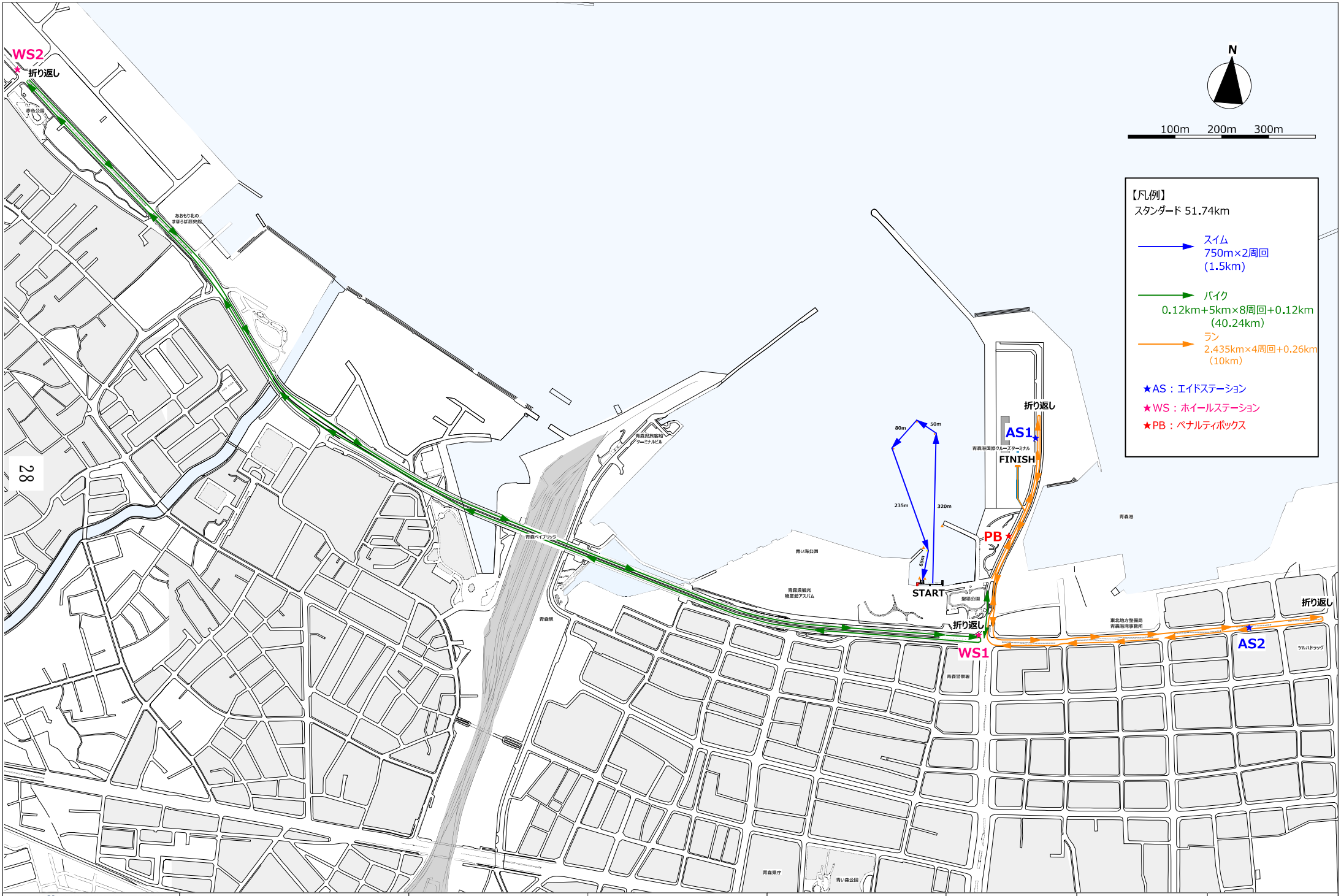
過去の成績（個人成績）

２０２２年栃木国体 成年女子			
順位	氏名	都道府県	総合記録
１位	江田　佳子	東京都	2:04:32
２位	福岡　　啓	福井県	2:05:16
３位	松本　文佳	佐賀県	2:05:38
４位	杉原　有紀	栃木県	2:06:06
５位	丹野 惠梨香	埼玉県	2:06:14
６位	池野 みのり	佐賀県	2:06:29
７位	山内　麻代	大阪府	2:07:11
８位	池口 いずみ	鳥取県	2:07:39
成年男子			
順位	氏名	都道府県	総合記録
１位	前田　凌輔	三重県	1:51:15
２位	内田　弦大	滋賀県	1:51:22
３位	岩本　　敏	愛媛県	1:51:34
４位	谷口　白羽	三重県	1:52:55
５位	湯村　天星	岐阜県	1:53:10
６位	玉﨑　稜也	東京都	1:53:48
７位	徳山　哲平	京都府	1:53:55
８位	大谷　友哉	愛知県	1:54:10

２０２３年鹿児島特別国体 成年女子			
順位	氏名	都道府県	総合記録
１位	江田　佳子	東京都	2:15:51
２位	中山　彩理香	鹿児島県	2:16:07
３位	福岡　　啓	福井県	2:16:52
４位	平泉　真心	愛知県	2:17:19
５位	丹野　惠梨香	埼玉県	2:18:46
６位	松本　文佳	佐賀県	2:19:28
７位	堀田　茉彩	千葉県	2:19:41
８位	石田　凪帆	静岡県	2:20:23
成年男子			
順位	氏名	都道府県	総合記録
１位	内田　弦大	滋賀県	1:59:50
２位	佐藤　　錬	鹿児島県	2:00:35
３位	望月　満帆	山梨県	2:03:25
４位	前田　凌輔	三重県	2:03:42
５位	小林　祐也	群馬県	2:04:34
６位	定塚　利心	石川県	2:05:25
７位	湯村　天星	岐阜県	2:05:47
８位	石関　玲於	佐賀県	2:06:06

２０２４年佐賀国スポ 成年女子			
順位	氏名	都道府県	総合記録
１位	高橋　侑子	東京都	2:08:46
２位	福岡　啓	福井県	2:10:49
３位	佐藤　姫夏	千葉県	2:11:19
４位	江田　佳子	東京都	2:11:49
５位	池口　いずみ	鳥取県	2:12:48
６位	武中　香奈枝	山梨県	2:12:54
７位	井出　樹里	鹿児島県	2:13:34
８位	枡田　日菜果	三重県	2:13:39
成年男子			
順位	氏名	都道府県	総合記録
１位	佐藤　　錬	東京都	1:53:01
２位	内田　弦大	滋賀県	1:53:14
３位	岩本　　敏	鳥取県	1:54:21
４位	山本　康貴	京都府	1:54:53
５位	前田　凌輔	三重県	1:55:00
６位	定塚　利心	石川県	1:55:24
７位	湯村　天星	岐阜県	1:55:41
８位	小林　祐也	群馬県	1:56:03

２０２５年滋賀国スポ 成年女子			
順位	氏名	都道府県	総合記録
１位	中山　彩理香	東京都	2:01:09
２位	島﨑　茉央	東京都	2:03:20
３位	杉原　有紀	滋賀県	2:03:38
４位	髙橋　真紀	和歌山県	2:03:49
５位	福島　弥生	福岡県	2:04:28
６位	山田　梓	島根県	2:04:54
７位	瀬戸　郁美	長野県	2:04:57
８位	丹野　惠梨香	埼玉県	2:05:01
成年男子			
順位	氏名	都道府県	総合記録
１位	内田　弦大	滋賀県	1:49:27
２位	浅沼　一那	東京都	1:50:07
３位	大浦　直繁	静岡県	1:50:23
４位	湯村　天星	岐阜県	1:50:31
５位	山本　康貴	京都府	1:51:06
６位	前田　凌輔	三重県	1:51:36
７位	徳山　哲平	京都府	1:52:04
８位	安藤　勘太	岡山県	1:52:10



青の煌めきあおもり国スポ 2026 翔ける未来へ縄文の風に乗って 第80回国民スポーツ大会	TITLE 青の煌めきあおもり国スポ トライアスロン競技	DRAWING NAME コース_全体図	PLACE 青森港周辺	DATA 2026.05.14 | 2026.06.09	SCALE 1 / 7000	SIZE A3

①	スイム救護	㉗	実施本部
②	ライフセーバー控所	㉘	競技本部
③	スイム計測	㉙	競技会役員・来賓控所
④	スイム音響	㉚	消防警備本部
⑤	ポンツーン	㉛	TO控所
⑥	選手荷物置場	㉜	女子更衣室
⑦	選手用トイレ	㉝	男子更衣室
⑧	トランジション	㉞	シャワー室
⑨	バイク置場（入替用）	㉟	バイク置場
⑩	来賓席	㊱	バイクメンテナンス所
⑪	バイク計測	㊲	選手・監督受付
⑫	マウント/ディスマウント	㊳	ユニフォームチェック
⑬	休憩所	㊴	バイクチェック
⑭	売店	㊵	アスリートラウンジ
⑮	ドリンクコーナー（大会関係者用）	㊶	競技説明会・休憩所・表彰式会場
⑯	大型モニター	㊷	式典準備
⑰	一般用トイレ	㊸	記録本部
⑱	フィニッシュシュート	㊹	弁当引換所
⑲	フィニッシュゲート	㊺	ランエイド１
⑳	フィニッシュ音響	㊻	ラン周回計測
㉑	写真判定・計測	㊼	ごみ集積所
㉒	フィニッシュ救護	㊽	サテライト音響
㉓	メディア台	㊾	バイク周回計測
㉔	ミックスゾーン	㊿	救急車・救護車待機所
㉕	フィニッシュエイド/リカバリー		
㉖	総合案内所		

N

20m 40m 60m

【凡例】

- 5.4m×9m テント
- 3.6m×5.4m テント
- 2.7m×3.6m テント
- サドル掛け型バイクラック
- 独立型バイクラック
- 人工芝
- フェンス（鉄柵）
- フェンス（プラスティック）

選手・監督駐車場
大会関係者駐車場
（295台）

トイレ

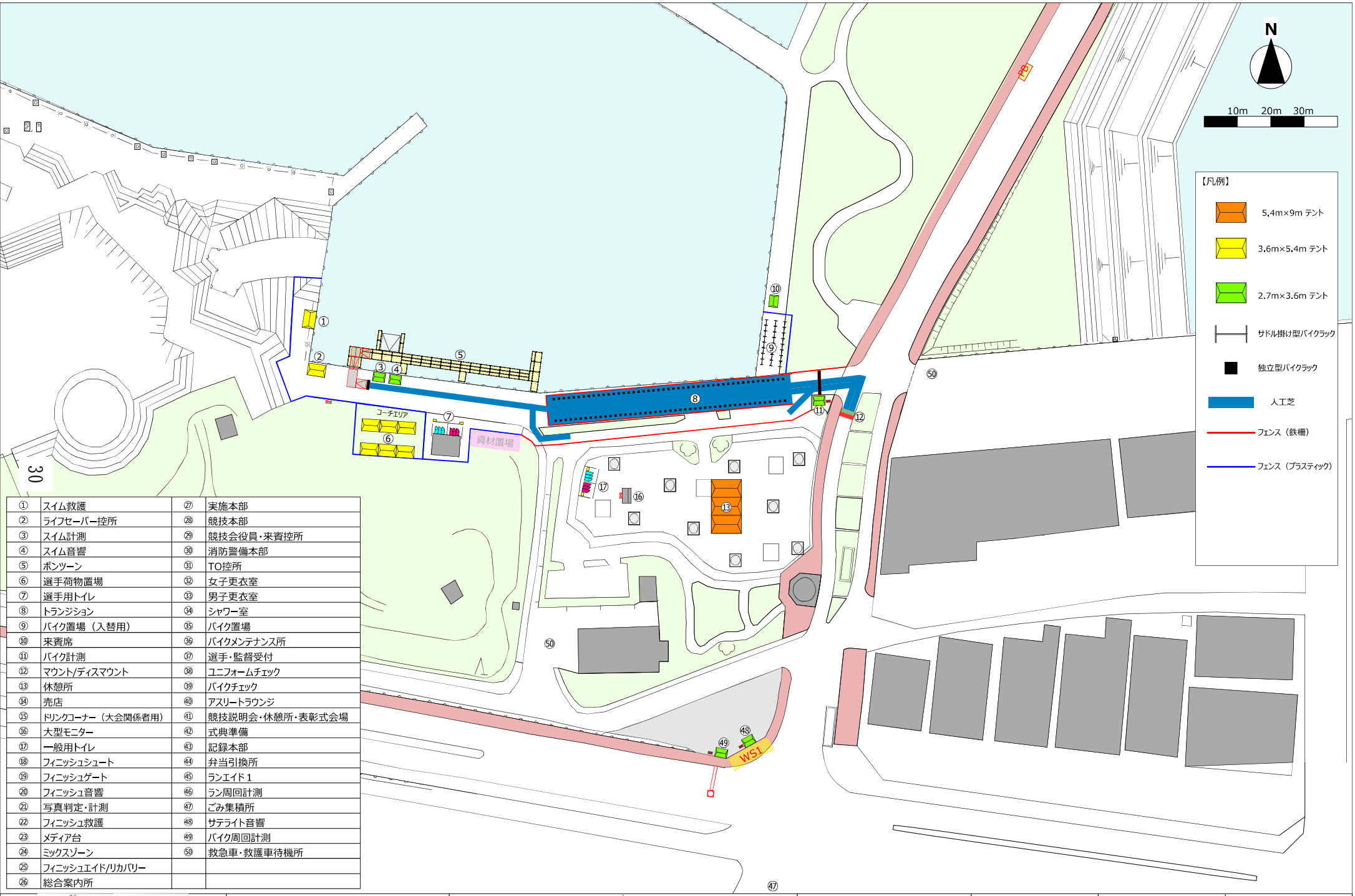
青森県観光物産館
アスパム

一般駐車場
シャトルバス乗降場

29

青の煌めきあおもり国スポ 2026
翔けろ未来へ縄文の風に乗って
第80回国民スポーツ大会

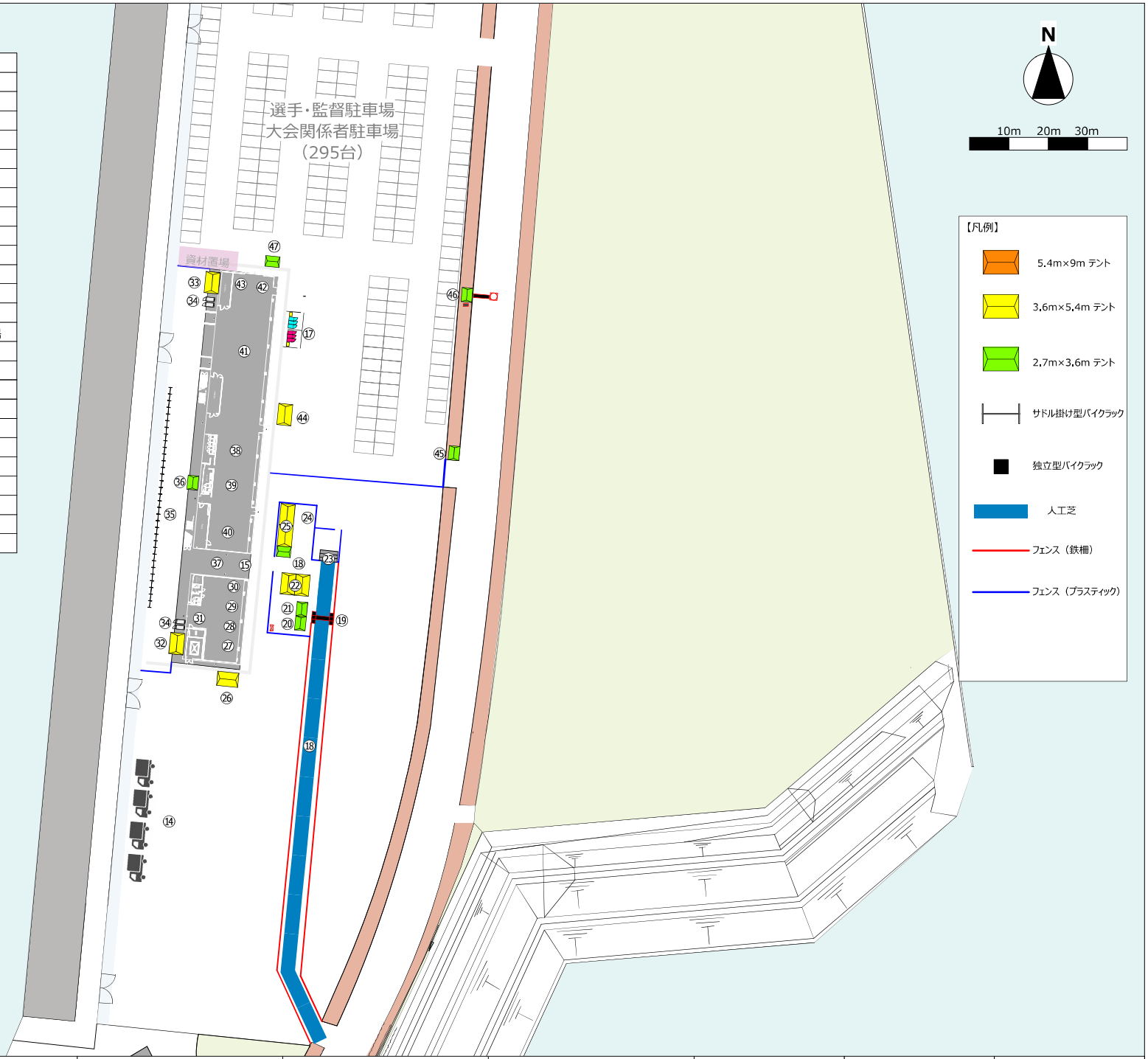
TITLE	DRAWING NAME	PLACE	DATA	SCALE	SIZE
青の煌めきあおもり国スポ トライアスロン競技	競技会会場_全体図	青森港国際クルーズターミナル周辺	2026.07.28|2026.07.31|	1 / 2000	A3



①	スイム救護	㉗	実施本部
②	ライフセーバー控所	㉘	競技本部
③	スイム計測	㉙	競技会役員・来賓控所
④	スイム音響	㉚	消防警備本部
⑤	ポンツーン	㉛	TO控所
⑥	選手荷物置場	㉜	女子更衣室
⑦	選手用トイレ	㉝	男子更衣室
⑧	トランジション	㉞	シャワー室
⑨	バイク置場（入替用）	㉟	バイク置場
⑩	来賓席	㊱	バイクメンテナンス所
⑪	バイク計測	㊲	選手・監督受付
⑫	マウント/ディスマウント	㊳	ユニフォームチェック
⑬	休憩所	㊴	バイクチェック
⑭	売店	㊵	アスリートラウンジ
⑮	ドリンクコーナー（大会関係者用）	㊶	競技説明会・休憩所・表彰式会場
⑯	大型モニター	㊷	式典準備
⑰	一般用トイレ	㊸	記録本部
⑱	フィニッシュシュート	㊹	弁当引換所
⑲	フィニッシュゲート	㊺	ランエイド１
⑳	フィニッシュ音響	㊻	ラン周回計測
㉑	写真判定・計測	㊼	ごみ集積所
㉒	フィニッシュ救護	㊽	サテライト音響
㉓	メディア台	㊾	バイク周回計測
㉔	ミックスゾーン	㊿	救急車・救護車待機所
㉕	フィニッシュエイド/リカバリー		
㉖	総合案内所		

青の煌めきあおもり国スポ 2026 翔けろ未来へ縄文の風に乗って 第80回国民スポーツ大会	TITLE 青の煌めきあおもり国スポ トライアスロン競技	DRAWING NAME 競技会会場_スタートエリア	PLACE 青森港国際クルーズターミナル周辺	DATA 2026.07.28|2026.07.31	SCALE 1 / 1000	SIZE A3

①	スイム救護	㉗	実施本部
②	ライフセーバー控所	㉘	競技本部
③	スイム計測	㉙	競技会役員・来賓控所
④	スイム音響	㉚	消防警備本部
⑤	ポンツーン	㉛	TO控所
⑥	選手荷物置場	㉜	女子更衣室
⑦	選手用トイレ	㉝	男子更衣室
⑧	トランジション	㉞	シャワー室
⑨	バイク置場（入替用）	㉟	バイク置場
⑩	来賓席	㊱	バイクメンテナンス所
⑪	バイク計測	㊲	選手・監督受付
⑫	マウント/ディスマウント	㊳	ユニフォームチェック
⑬	休憩所	㊴	バイクチェック
⑭	売店	㊵	アスリートラウンジ
⑮	ドリンクコーナー（大会関係者用）	㊶	競技説明会・休憩所・表彰式会場
⑯	大型モニター	㊷	式典準備
⑰	一般用トイレ	㊸	記録本部
⑱	フィニッシュシュート	㊹	弁当引換所
⑲	フィニッシュゲート	㊺	ランエイド１
⑳	フィニッシュ音響	㊻	ラン周回計測
㉑	写真判定・計測	㊼	ごみ集積所
㉒	フィニッシュ救護	㊽	サテライト音響
㉓	メディア台	㊾	バイク周回計測
㉔	ミックスゾーン	㊿	救急車・救護車待機所
㉕	フィニッシュエイド/リカバリー		
㉖	総合案内所		

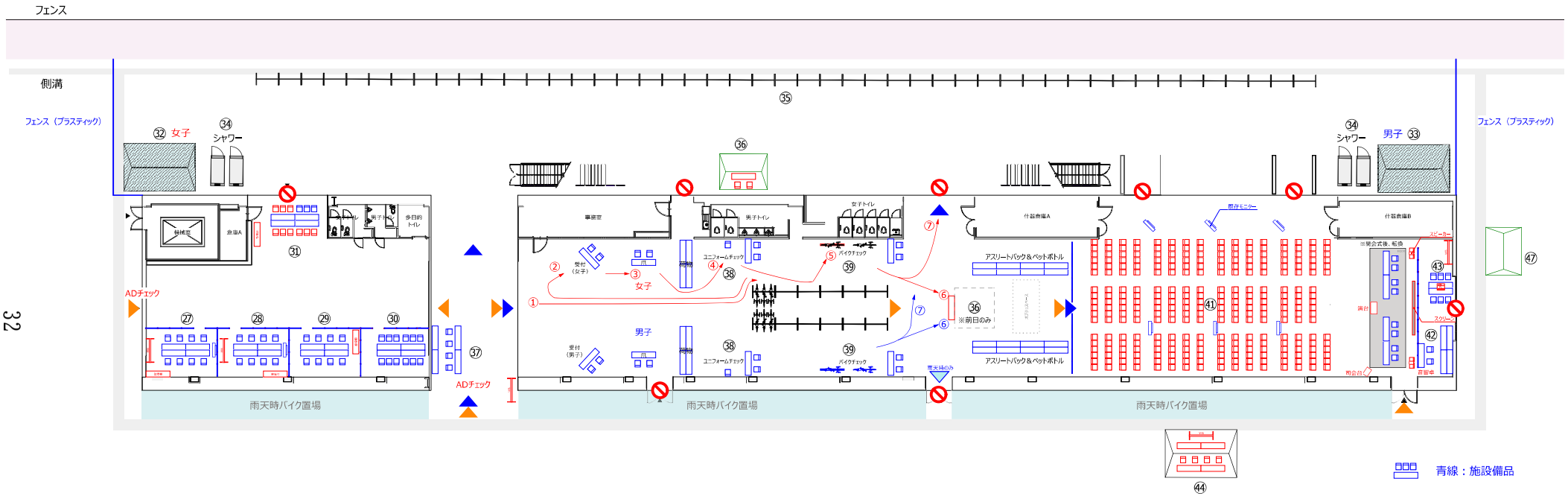


	TITLE	DRAWING NAME	PLACE	DATA	SCALE	SIZE
青の煌めきあおもり国スポ 2026 翔けろ未来へ縄文の風に乗って 第80回国民スポーツ大会	青の煌めきあおもり国スポ トライアスロン競技	競技会会場_フィニッシュエリア	青森港国際クルーズターミナル周辺	2026.07.28 | 2026.07.31	1 / 1000	A3

【動線】

選手　大会関係者　一般観客　報道関係者

N



青線：施設備品

赤線：持込備品

ホワイトボード

整理棚

間仕切りパネル

1.5間×2間テント

2間×3間テント

※前日レイアウト（開会式、競技説明会）

①	スイム救護	⑫	マウント/ディスマウント	㉓	メディア台	㉞	シャワー室	㊺	ランエイド
②	ライフセーバー控所	⑬	休憩所	㉔	ミックスゾーン	㉟	バイク置場	㊻	ラン周回計測
③	スイム計測	⑭	売店・おもてなしコーナー	㉕	フィニッシュエイド/リカバリー	㊱	バイクメンテナンス所	㊼	ごみ集積所
④	スイム音響	⑮	ドリンクコーナー（大会関係者用）	㉖	総合案内所	㊲	選手・監督受付	㊽	サテライト音響
⑤	ポンツーン	⑯	大型モニター	㉗	実施本部	㊳	ユニフォームチェック	㊾	バイク周回計測
⑥	選手荷物置場	⑰	一般用トイレ	㉘	競技本部	㊴	バイクチェック	㊿	救急車・救護車待機所
⑦	選手用トイレ	⑱	フィニッシュシュート	㉙	競技会役員・来賓控所	㊵	アスリートラウンジ		
⑧	トランジション	⑲	フィニッシュゲート	㉚	消防警備本部	㊶	競技説明会・休憩所・表彰式会場		
⑨	バイク置場（入替用）	⑳	フィニッシュ音響	㉛	TO控所	㊷	式典準備		
⑩	来賓席	㉑	写真判定・計測	㉜	女子更衣室	㊸	記録本部		
⑪	バイク計測	㉒	フィニッシュ救護	㉝	男子更衣室	㊹	弁当引換所		

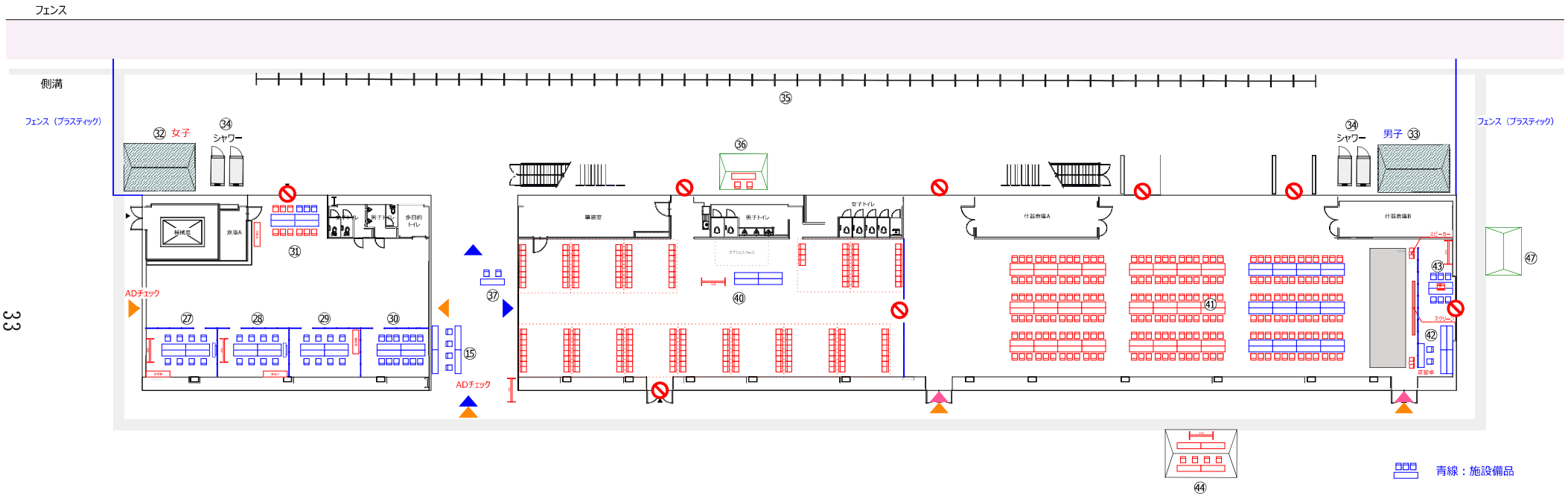
※㊸（休憩所）競技中のみ利用可。競技終了後、表彰式会場へ転換

TITLE	DRAWING NAME	PLACE	DATA	SCALE	SIZE
青の煌めきあおもり国スポ トライアスロン競技	諸室配置図（クルーズターミナル内）	青森港国際クルーズターミナル	2026.07.31	1 / 300	A3

【動線】

選手　大会関係者　一般観客　報道関係者

N



※当日レイアウト（競技中）

①	スイム救護	⑫	マウント/ディスマウント	㉓	メディア台	㉞	シャワー室	㊺	ランエイド
②	ライフセーバー控所	⑬	休憩所	㉔	ミックスゾーン	㉟	バイク置場	㊻	ラン周回計測
③	スイム計測	⑭	売店・おもてなしコーナー	㉕	フィニッシュエイド/リカバリー	㊱	バイクメンテナンス所	㊼	ごみ集積所
④	スイム音響	⑮	ドリンクコーナー（大会関係者用）	㉖	総合案内所	㊲	選手・監督受付	㊽	サテライト音響
⑤	ポンツーン	⑯	大型モニター	㉗	実施本部	㊳	ユニフォームチェック	㊾	バイク周回計測
⑥	選手荷物置場	⑰	一般用トイレ	㉘	競技本部	㊴	バイクチェック	㊿	救急車・救護車待機所
⑦	選手用トイレ	⑱	フィニッシュシュート	㉙	競技会役員・来賓控所	㊵	アスリートラウンジ		
⑧	トランジション	⑲	フィニッシュゲート	㉚	消防警備本部	㊶	競技説明会・休憩所・表彰式会場		
⑨	バイク置場（入替用）	⑳	フィニッシュ音響	㉛	TO控所	㊷	式典準備		
⑩	来賓席	㉑	写真判定・計測	㉜	女子更衣室	㊸	記録本部		
⑪	バイク計測	㉒	フィニッシュ救護	㉝	男子更衣室	㊹	弁当引換所		

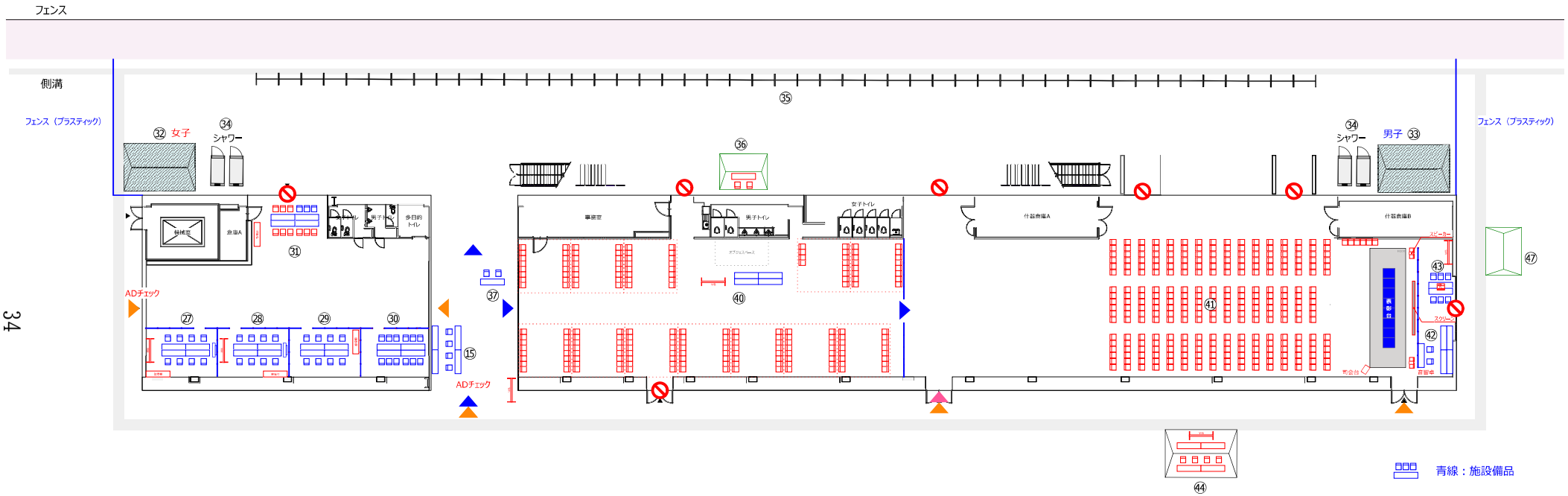
※㊸（休憩所）競技中のみ利用可。競技終了後、表彰式会場へ転換

TITLE	DRAWING NAME	PLACE	DATA	SCALE	SIZE
青の煌めきあおもり国スポ トライアスロン競技	諸室配置図（クルーズターミナル内）	青森港国際クルーズターミナル	2026.07.31	1 / 300	A3

【動線】

選手　大会関係者　一般観客　報道関係者

N



青線：施設備品

赤線：持込備品

ホワイトボード

整理棚

間仕切りパネル

1.5間×2間テント

2間×3間テント

※当日レイアウト（表彰式）

①	スイム救護	⑫	マウント/ディスマウント	㉓	メディア台	㉞	シャワー室	㊺	ランエイド
②	ライフセーバー控所	⑬	休憩所	㉔	ミックスゾーン	㉟	バイク置場	㊻	ラン周回計測
③	スイム計測	⑭	売店・おもてなしコーナー	㉕	フィニッシュエイド/リカバリー	㊱	バイクメンテナンス所	㊼	ごみ集積所
④	スイム音響	⑮	ドリンクコーナー（大会関係者用）	㉖	総合案内所	㊲	選手・監督受付	㊽	サテライト音響
⑤	ポンツーン	⑯	大型モニター	㉗	実施本部	㊳	ユニフォームチェック	㊾	バイク周回計測
⑥	選手荷物置場	⑰	一般用トイレ	㉘	競技本部	㊴	バイクチェック	㊿	救急車・救護車待機所
⑦	選手用トイレ	⑱	フィニッシュシュート	㉙	競技会役員・来賓控所	㊵	アスリートラウンジ		
⑧	トランジション	⑲	フィニッシュゲート	㉚	消防警備本部	㊶	競技説明会・休憩所・表彰式会場		
⑨	バイク置場（入替用）	⑳	フィニッシュ音響	㉛	TO控所	㊷	式典準備		
⑩	来賓席	㉑	写真判定・計測	㉜	女子更衣室	㊸	記録本部		
⑪	バイク計測	㉒	フィニッシュ救護	㉝	男子更衣室	㊹	弁当引換所		

※㊸（休憩所）競技中のみ利用可。競技終了後、表彰式会場へ転換

青の煌めきあおもり国スポ 翔けろ未来へ縄文の風に乗って 第80回国民スポーツ大会	TITLE	DRAWING NAME	PLACE	DATA	SCALE	SIZE
	青の煌めきあおもり国スポ トライアスロン競技	諸室配置図（クルーズターミナル内）	青森港国際クルーズターミナル	2026.07.31	1 / 300	A3

競技の見どころ

国スポ競技紹介 9

トライアスロン

泳ぎ、漕ぎ、走る3種目の戦い！
ゴールまで続く激戦に手に汗握る！









種別 成年男子・成年女子

日程 9月13日（日）

会場 青森市特設トライアスロン会場
（会場内に一般観覧者向け駐車場はありません）

この競技の魅力を
1分動画でチェック！

こんな競技です！

水泳（スイム）、自転車ロードレース（バイク）、長距離走（ラン）の3種目を連続して行い、その速さを競います。国スポでは、現在オリンピックや世界選手権で主に採用されている「スタンダードディスタンス（スイム1.5km・バイク40km・ラン10km）」で行われ、高い持久力と総合的な運動能力が求められます。

ここが見どころ！

経験と戦術による選手同士の駆け引き、得意とする種目での順位の入れ替わり等、3種目のペース配分がカギを握る、最後までスリルあふれる競技です。また、競技中のトランジション（種目転換）は、「第4の種目」とも言われるくらい非常に重要で、1秒たりとも無駄にしない各選手の華麗な転換にも注目です。

青の煌めきあおもり国スポ 2026

翔けろ未来へ縄文の風に乗って
第80回国民スポーツ大会

トライアスロン競技会

2026年 9.13日

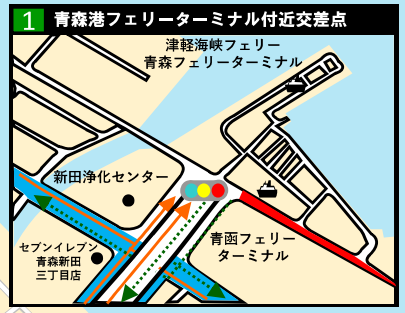
交通規制　ご協力のお願い

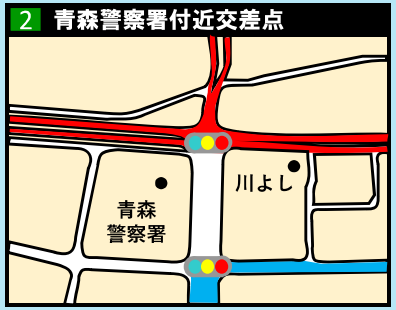
規制時間 6:30～16:00頃

※通行禁止の時間帯は全線駐停車禁止となります

ご注意

- 青森港国際クルーズターミナル周辺は交通規制（通行止め）を実施いたします。
- 競技の状況によっては、交通規制等が変更される場合もあります。
- 当日、交差点には誘導警備員を配置しますので、その案内に従って迂回をお願いします。
- コース沿道や周辺での無許可のドローン等（小型無人機）の飛行は禁止します。







▼凡例

- 交通規制区間
- 広域迂回路
- フェリー乗船者推奨ルート
- フェリー下船者推奨ルート

▼お問い合わせ先

青の煌めきあおもり国スポ・障スポ
青森市実行委員会事務局
TEL 017-761-4478

競技会場への交通案内

アクセス		
鉄道	最寄り：ＪＲ奥羽本線・津軽線、青い森鉄道「青森駅」 競技会場まで、徒歩で約 15 分	
路線バス	青森市営バス・JR バス東北・弘南バス ※停車する系統が多数のため、詳細は各バス会社の案内をご確認ください。	最寄り：新町二丁目（停留所） 競技会場まで、徒歩で約８分
自家用車	青森自動車道「青森中央 IC」より約 5.8ｋｍ（約 17 分）	
	＜注意事項＞ 交通規制時間帯（6：30～16：00）は、会場周辺への車両の進入・退出ができません。また、青森港国際クルーズターミナル付近の駐車場は、「大会関係者専用」となります。一般観覧者の皆様にはご迷惑をおかけいたしますが、お車でお越しの際は、お近くのコインパーキングをご利用くださいますようお願いいたします。	

大会関係機関等の連絡先一覧

大会全般		
実行委員会事務局	青の煌めきあおもり国スポ・障スポ 青森市実行委員会 （国スポ・障スポ総務課・競技課） 住所：青森市柳川 2-1-1　２階	017-761-4478 （平日 8:30～17:00）

緊急連絡先		
警察	青森警察署	017-723-0110 （緊急１１０番）
消防	中央消防署 （青森地域広域事務組合）	017-775-0855 （緊急１１９番）
保健所	青森市保健所	017-765-5280
病院	青森市民病院	017-734-2171
	青森県立中央病院	017-726-8111


超えて
いけ
挑戦者たちは越えようとする。
記録を。ライバルを。自分自身を。
過去の常識も。世界の価値観さえも。
挑戦者たちこそあたらしい未来への原動力だ。
これまでも、そしてこれからも、
わたしたちは挑戦する人たちを応援します。
スポーツの持つ様々な可能性で、
望む未来へたどり着くために。
JSPO
Japan Sport Association
スポーツと、望む未来へ。
わたしたちは、JAPAN GAMES を応援しています。
Otsuka 大塚製薬
Mizuno
三井住友海上
MS&AD INSURANCE GROUP
セレスポ
時事通信

NO! スポハラ

スポーツ・ハラスメント（暴力、暴言、ハラスメントなど）に、
みんなが『NO ！』と言う社会を目指して

『スポハラ（スポーツ・ハラスメント）』とは？

「スポハラ（スポーツ・ハラスメント）」とは、スポーツの現場において、「暴力」、「暴言」、
「ハラスメント」、「差別」など“安全・安心にスポーツを楽しむことを害する行為”のことです。

指導者と指導を受ける者との関係のみならず、スポーツの現場における関係者の誰によっても、
また誰に対してであっても、スポハラは起こりえます。

JSPO Japan Sport Association

TEAM JAPAN Japanese Olympic Committee

JPSA Japanese Para Sports Association

JPA

UNIVAS

JSPO
Japan Sport Association

スポーツにおける暴力行為等相談窓口



どなたでもご利用可能！

お気軽にご相談ください

「スポハラ」をなくすためには

「いかなる理由でも、指導者・コーチによる不適切な行為はあってはならない」

とスポーツに携わるすべての人が思うことが重要です。

スポーツにおける暴力行為等根絶宣言・スポーツ・インテグリティ確保に関する協力覚書≫≫

JSPO
Japan Sport Association

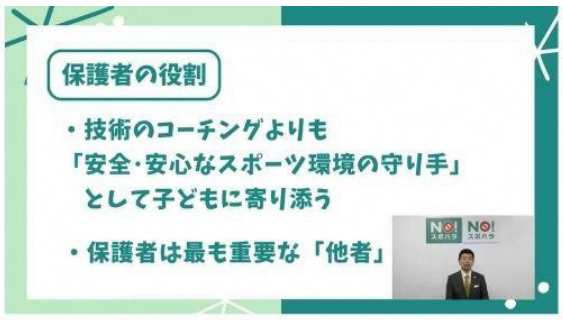
JSPO事業概要パンフレット「スポーツと、望む未来へ。」≫≫

『スポハラ』根絶に向けた取組み

JSPO
Japan Sport Association

① 教材・動画の公開

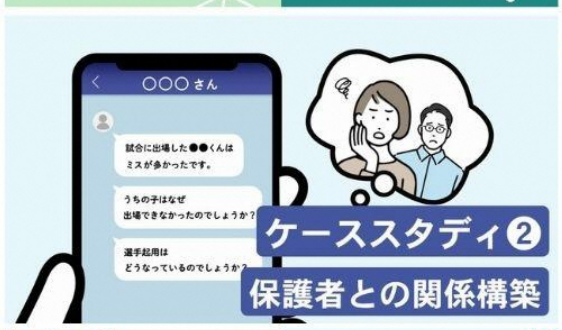


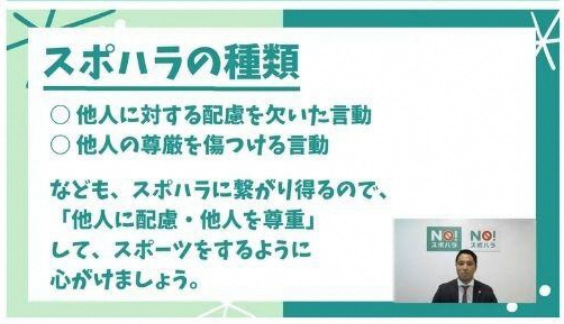


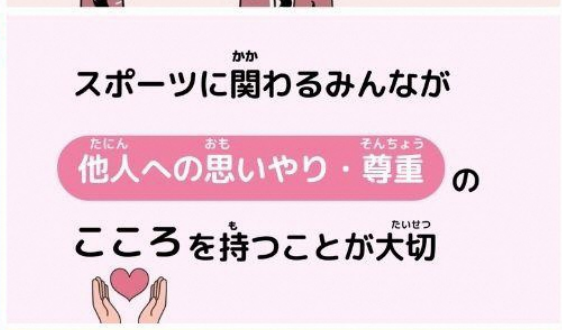




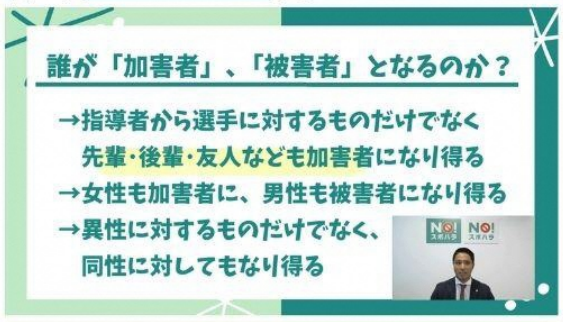






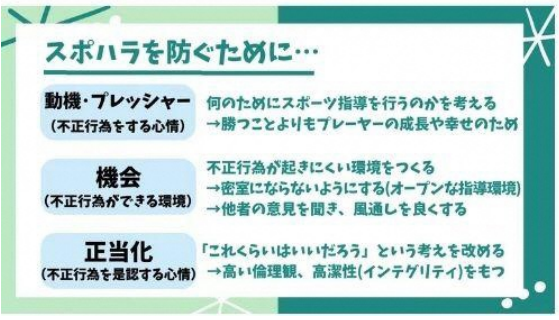




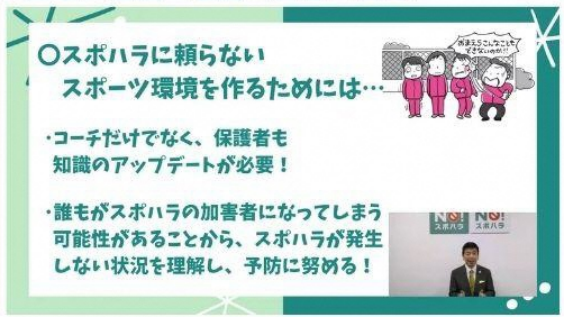














② 普及啓発活動の実施・イベントの開催

































アスリートの盗撮、写真・動画の悪用、悪質なSNS投稿は卑劣な行為です。

スポーツは、子供から大人まで誰もが楽しめるものです。そのためにも安心してスポーツに取り組める環境を守っていく必要があります。
盗撮はもちろん、アスリートの写真・動画を使用した性的目的のSNS投稿やWEB掲載は、アスリート、更には多くのファン、家族、関係者を傷つける絶対に許されない卑劣な行為です。
すべてのアスリートが競技に集中し、スポーツを心から楽しめる環境を守るため、スポーツ界全体でこの問題に取り組みます。

- 大会における盗撮防止事例を共有し、各大会での防止策の取り組みを後押しします。
- 研修等を通じ、アスリート自身がネットやSNSで身を守る必要性を啓発していきます。
- SNS投稿やWEB掲載の実態把握に努め、関係機関に共有していきます。

この問題を解決するには皆さんのご理解が欠かせません。
これからも安心してスポーツができる環境を守るために、ご理解ご協力をお願いいたします。

安全な環境を、すべてのスポーツ愛好者のために。

SAVE ATHLETES, SAVE SPORT.

大会会場で盗撮等が疑われる行為を見かけましたら大会主催者にお知らせください。

アスリートを傷つける性的目的のSNS投稿やWEB掲載を見かけましたら下記サイトよりご連絡ください。
今後の対応に活用するとともに、悪質な事例については当局への通報も検討します。

https://www.joc.or.jp/about/savesport/

- **盗撮は迷惑防止条例で犯罪として処罰される可能性があります。**
- **SNS等で本人の名誉を傷つける書き込みは犯罪（名誉毀損罪）として処罰される可能性があります。**
- **匿名による投稿であっても、法的手続により、投稿者が特定され、損害賠償請求の対象になる可能性があります。**

公益財団法人 日本オリンピック委員会　公益財団法人 日本スポーツ協会　公益財団法人 日本障がい者スポーツ協会　一般社団法人 大学スポーツ協会
公益財団法人 全国高等学校体育連盟　公益財団法人 日本中学校体育連盟　独立行政法人 日本スポーツ振興センター

FAIR PRIDE

勝利を超える価値がある

私たちは信じる。

正々堂々と競いあう潔さを。

相手をリスペクトすることで生まれる友情や感動を。

まっすぐ挑戦しつづける、そこに、

自分や、仲間や、社会さえ変える力があることを。

さあ、すべては、私たちの中にある

フェアネスの心からはじまる。

スポーツのフェアネスが、社会のフェアネスを支えるために。

JADA PLAY TRUE Japan Anti-Doping Agency

青の煌めきあおもり国スポ 2026 翔ける未来へ縄文の風に乗って 第80回国民スポーツ大会

公益財団法人 日本アンチ・ドーピング機構

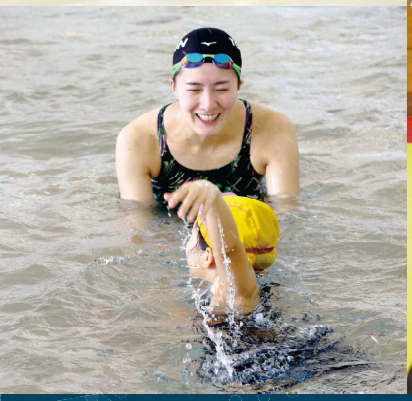
Copyright © JAPAN Anti-Doping Agency All Rights Reserved.

MIZUNO SPORTS PROMOTION FOUNDATION

1970 ▷▷▷▷▷▷ 56TH ▷▷▷▷▷▷ 2026










スポーツを愛する人たちへ

私たち、ミズノスポーツ振興財団は、

スポーツの普及、振興に必要な事業を行い、

スポーツを愛する人たちを応援しています。

公益財団法人
ミズノスポーツ振興財団

青森市協賛企業・団体のご紹介

（順不同・敬称略）

青森トヨタ自動車株式会社
青森三菱自動車販売株式会社
株式会社マツダアンフィニ青森
有限会社タイムプラン
青森市新町商店街振興組合
創創舎
有限会社オフィスオー・シー
青森市緑化事業協同組合
青森市造園協同組合
株式会社テクノル
株式会社オカモト
青森市アメニティ事業協同組合
A・Zコーポレーション株式会社
合同会社丸髙興業

青森県産米需要拡大推進本部
ヤマモト食品株式会社
鐘屋産業株式会社
二分団ねぶた会
株式会社アイティフォー
青森おでんの会
大和リース株式会社
一般社団法人公縁クロス機構
株式会社吉田工機
株式会社Sky Next
赤平設備工業株式会社
大塚製薬株式会社ニュートラシューティカルズ事業グループ東北支店

株式会社エイ・ワンド
有限会社松栄堂
小田桐錦石研究所合同会社
成邦商事株式会社
株式会社しじみちゃん本舗

株式会社CUTE UP
株式会社翁屋
全国農業協同組合連合会青森県本部
イオン東北株式会社

私たちは、青の煌（きら）めきあおもり国スポ・障スポ
青森市開催競技を応援しています！

青の煌（きら）めきあおもり国スポ・障スポ
2026 AOMORI CITY

競技会場地マップ Venue map

県内全40市町村と県外3市町において、国スポ・障スポ合わせて104競技を開催！

国スポ　正式競技（37）　特別競技（1）　公開競技（7）　デモンストレーションスポーツ（39）　冬季正式競技（3）

障スポ　正式競技（14）　オープン競技（3）

（身）身体障がい者が出場できる競技　（知）知的障がい者が出場できる競技
（精）精神障がい者が出場できる競技

東青地域

青森市

- 国スポ総合開・閉会式
- 障スポ開・閉会式
- 陸上競技
- 水泳（競泳）
- 水泳（水球）
- 水泳（アーティスティックスイミング）
- 水泳（オープンウォータースイミング）
- テニス
- バレーボール（6人制）
- バレーボール（ビーチバレーボール）
- ハンドボール
- ソフトテニス
- 卓球
- 軟式野球
- ライフル射撃（25m）
- ラグビーフットボール（15人制）
- スポーツクライミング（リード・ボルダー）
- アーチェリー
- ゴルフ
- トライアスロン
- ウォークビンゴ
- カーリング
- ソフトバレーボール
- ターゲット・バードゴルフ
- ドッジボール
- 年齢別ソフトテニス
- 年齢別テニス
- ふれあいボウリング
- ユニバーサルホッケー
- ラージボール卓球
- ダンススポーツ
- 陸上競技（身・知）
- 水泳（身・知）
- アーチェリー（身）
- 卓球（身・知・精）
  サウンドテーブルテニス（身）を含む。

平内町

- ゴルフ
- 綱引

今別町

- 年齢別バドミントン

蓬田村

- モルック

外ヶ浜町

- ペタンク

下北地域

むつ市

- ローイング
- バスケットボール
- セーリング
- フェンシング
- フライングディスク
- バスケットボール（知）

大間町

- ウオーキング

風間浦村

- ノルディックウォーキング

東通村

- ソフトバレーボール

佐井村

- ふれあいソフトボール

上北地域

十和田市

- サッカー
- バスケットボール
- 相撲
- ゲートボール
- バウンドテニス
- パークゴルフ
- Let's Enjoy バウンドテニス
- バレーボール（身）

三沢市

- ホッケー
- バスケットボール
- 軟式野球
- ソフトボール
- 銃剣道
- 武術太極拳
- いきいき太極拳
- スケート（ショートトラック）
- アイスホッケー
- ボウリング（知）
- 車いすバスケットボール（身）
- デフボウリング（身）

野辺地町

- ハンドボール

七戸町

- 剣道
- ブラインドテニス（身）

六戸町

- 軟式野球

横浜町

- マラソン

東北町

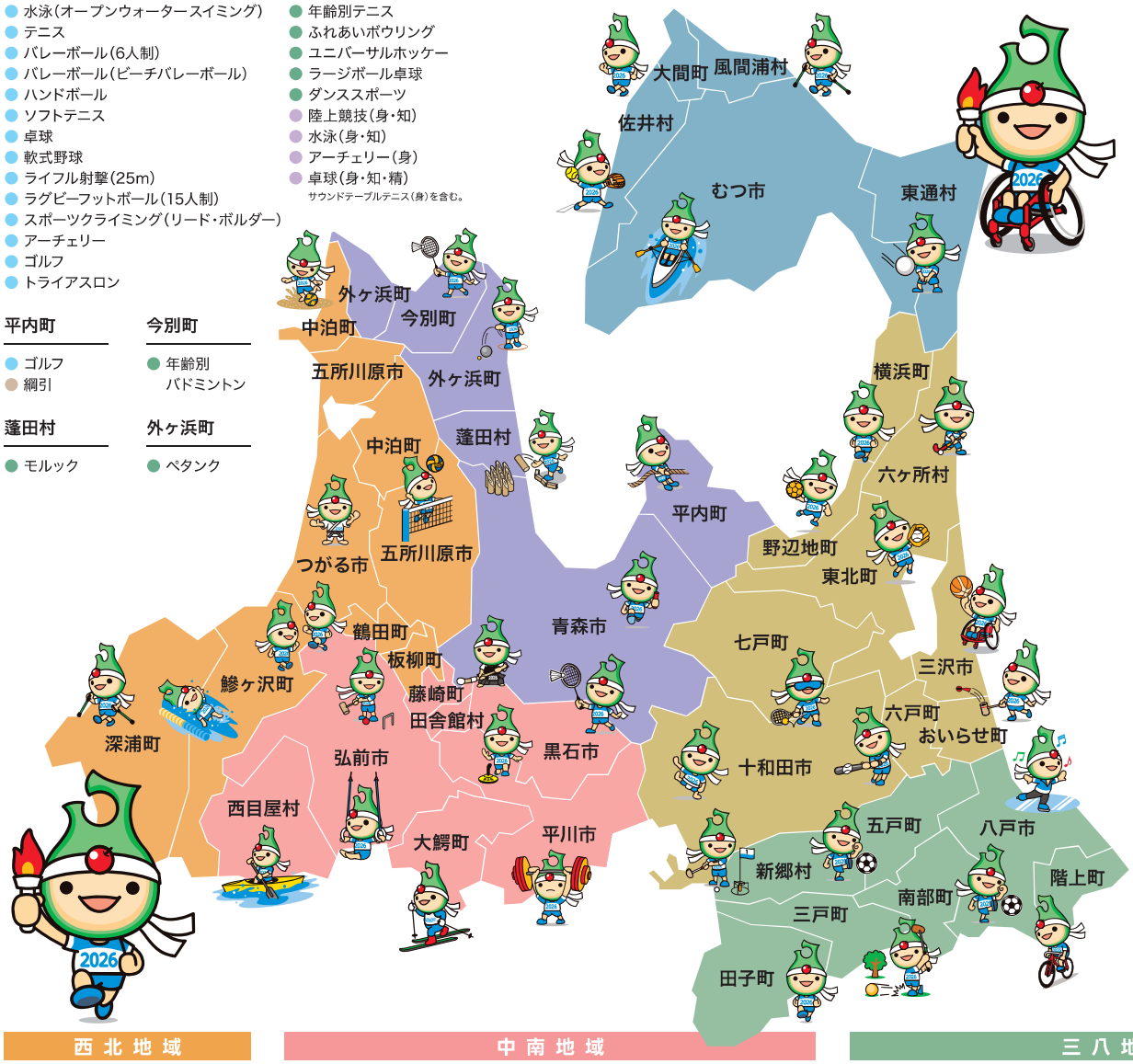
- ソフトボール
- 女子ソフトボール
- ソフトボール（知）

六ヶ所村

- ホッケー
- 軟式野球

おいらせ町

- 軟式野球
- スポーツチャンバラ
- ファイン・ボール
- ブラインドベースボール（身）
- ファイン・ボール（身）



西北地域

五所川原市

- バレーボール（6人制）
- バレーボール（精）

つがる市

- バレーボール（6人制）
- 柔道
- バレーボール（知）

鰺ヶ沢町

- マスターズスイミング

深浦町

- ノルディックウォーキング

板柳町

- ふれあいゲートボール
- ウオーキング

鶴田町

- マラソン&ウォーキング

中泊町

- ビーチサッカー

中南地域

弘前市

- 体操（競技）
- 体操（新体操）
- 体操（トランポリン）
- ソフトボール
- 弓道（近的・遠的）
- ライフル射撃（50m、10m、BR・BP）
- 空手道
- クレー射撃（トラップ・スキート）
- 高等学校野球（硬式・軟式）
- マスターズ陸上競技
- ビリヤード
- フライングディスク（身・知）
- ボッチャ（身）

黒石市

- バドミントン

西目屋村

- カヌー（スプリント）
- カヌー（スラローム・ワイルドウォーター）

大鰐町

- パラグライディング
- オリエンテーリング
- スキー（ジャイアントスラローム）
- スキー（クロスカントリー）

平川市

- ウエイトリフティング
- グラウンド・ゴルフ
- エアロビック
- インディアカ

藤崎町

- なぎなた
- パワーリフティング
- スポーツウエルネス吹矢

田舎館村

- ユニカール

三八地域

八戸市

- サッカー
- バスケットボール
- レスリング
- 自転車（トラックレース）
- ソフトボール
- ラグビーフットボール（7人制）
- ボウリング
- 空道
- スケート（スピード）
- スケート（フィギュア）
- アイスホッケー
- サッカー（知）
- フットソフトボール（知）

三戸町

- パークゴルフ

五戸町

- サッカー

田子町

- マラソン

南部町

- サッカー

階上町

- 自転車（ロードレース）
- フロアボール

新郷村

- エンジョイ！グラウンド・ゴルフ

県外

宮城県利府町

- 水泳（飛込）

山梨県北杜市

- 馬術

秋田県鹿角市

- スキー（スペシャルジャンプ）
- スキー（コンバインド）

競技記録結果・動画配信に関する案内

競技結果ＷＥＢ速報サイト（ Neo system co.）

https://systemway.jp/26japangames_aomori

動画配信（国スポチャンネル）

https://japangamestv.japan-sports.or.jp/

37の正式競技の
決勝戦を中心に
「国スポチャンネル」で配信!

競技記録結果サイト（共同通信社配信）

開設期間：令和８年９月１日～１２月２６日

ＰＣ・スマホ
https://kirokukensaku.net/5NS26/index.html
フィーチャーフォン（ガラケー）
http://kirokukensaku.net/5NS26/mob/index.html

（PC・ｽﾏﾎ）　（ﾌｨｰﾁｬｰﾌｫﾝ）

青森県実行委員会ホームページ

https://aomorikokuspo2026.pref.aomori.lg.jp/

JAPAN GAMES
青の煌めきあおもり国スポ
2026 翔けろ未来へ縄文の風に乗って
第80回国民スポーツ大会

第 80 回国民スポーツ大会　トライアスロン競技会

青の煌めきあおもり国スポ・障スポ青森市実行委員会
（青森市役所　経済部　国スポ・障スポ総務課・競技課）
〒038-0012　青森県青森市柳川２丁目１－１　２階
ＴＥＬ０１７－７６１－４４７８　・　ＦＡＸ０１７－７６１－４４８９（土日祝除く）

（市実行委員会 HP）　（青森県ﾄﾗｲｱｽﾛﾝ協会 HP）　（市実行委員会 Ｘ）　（市実行委員会 Instagram）